



神奈川県

KANAGAWA

*Think Together
about Kanagawa*

ともに考えよう。かながわのこと。

かながわグランドデザイン

第3期実施計画 | 主要施策・計画推進編

2019-2022

令和元年 7月

目次

主要施策	02
1. 政策分野別の体系	03
I エネルギー・環境	04
II 安全・安心	08
III 産業・労働	15
IV 健康・福祉	20
V 教育・子育て	25
VI 県民生活	31
VII 県土・まちづくり	37
2. 地域別の体系	43
○ 川崎・横浜地域圏	44
○ 三浦半島地域圏	48
○ 県央地域圏	52
○ 湘南地域圏	56
○ 県西地域圏	60
計画推進	64
1. 計画の進行管理	65
2. 個別計画・指針	66
3. プロジェクト事業費	70
付属資料	71
○ かながわグランドデザイン第3期実施計画の策定経過	72
○ 神奈川県総合計画審議会答申	73
○ 神奈川県総合計画審議会委員名簿	74
○ 県民参加などの概要	75

この冊子では、「県民」、「県」及び「神奈川」を次の意味で使用しています。

「県民」：神奈川県で活動する者すべてを含む総称とし、住民、勤務者、法人、団体を含みます。
(なお、一人ひとりの個人や住民の活動に着目する場合は、「県民」を個人の意味で用い、「県民、企業」などと列記します。)

「県」：行政としての神奈川県を指します。

「神奈川」：行政だけではなく、県民や県土などを含む県全体を指します。

「市町村」の表記について

本計画書の中で、「市町村」と表記している箇所は、原則として県内の全ての市町村を対象としています。政令市等を除く場合には、「市町村(政令市を除く)」などと表記しています。

主要施策

主要施策は、プロジェクトで取り組むものも含め、県が着実に実施していく施策・事業を体系化することにより、県の政策の全体像を総合的・包括的に示したものです。

「基本構想」の「政策の基本方向」に沿って、7つの政策分野別に体系化した「政策分野別の体系」と、施策・事業のうち各地域で展開するものを5つの地域政策圏別に体系化した「地域別の体系」を示しています。

県は、「基本構想」の基本理念に「いのち輝くマグネット神奈川」を掲げており、その取組みはSDGsの理念と軌を一にするものであることから、これらの施策を進めることで、世界がめざす持続可能な社会の実現にも貢献するものと考えます。

政策分野別の体系

- I エネルギー・環境
- II 安全・安心
- III 産業・労働
- IV 健康・福祉
- V 教育・子育て
- VI 県民生活
- VII 県土・まちづくり

「政策分野別の体系」は、「基本構想」の「政策分野別の基本方向」に沿って、7つの政策分野に体系化したものです。各分野の取組みの方向と主な取組み、施策体系表などを示しています。

取組みの方向	⇒	主な取組み
安全・安心なエネルギーの安定的確保	⇒	太陽光発電など新たなエネルギー政策の推進
地球温暖化など気候変動への対応	⇒	事業活動により排出される温室効果ガスの削減をはじめとする地球温暖化対策などの推進
資源を大切に作る社会の実現	⇒	資源循環の基盤づくりなど、循環型社会づくりの推進
大気や水質など生活環境の保全	⇒	大気・水質・アスベスト・地下水保全対策などの推進
多様な生物を育む自然環境の保全と活用	⇒	生物多様性の保全、丹沢大山の自然再生や水源の森林づくりなどの推進

[施策体系表]

中柱	小柱	主要施策
1 神奈川からの新たなエネルギー政策の展開	1 新たなエネルギー政策の推進	101 再生可能エネルギー等の導入促進
		102 安定した分散型エネルギー源の導入促進
		103 省エネルギーの促進とスマートコミュニティの形成
2 地球温暖化対策の推進	1 地球温暖化対策の推進	104 地球温暖化対策計画の推進
		105 環境分野における人、技術、情報の広域連携・国際交流の推進
		106 環境に配慮した活動の促進
		107 総合的な環境学習・教育の推進
		108 県の率先実行の推進
		109 環境に配慮した土地利用の推進
3 循環型社会づくり	2 気候変動の影響への適応	110 気候変動の影響への適応策の推進
		111 資源循環の推進
		112 適正処理の推進
		113 災害廃棄物対策
		114 大気水質保全の取組み
		115 自動車交通環境対策の推進
4 生活環境の保全	1 生活環境の保全	116 化学物質の環境影響低減化の推進
		117 アスベスト対策の推進
		118 水環境保全対策の推進
		119 地下水保全対策の推進
		120 地域の特性を生かした多彩な森林づくり
		121 水源の森林づくりの推進
5 自然環境の保全・再生と活用	1 自然環境の保全・再生と活用	122 水源環境保全・再生を支える取組みの推進
		123 水源地域の水環境の保全
		124 丹沢大山の自然再生
		125 生物多様性の保全
		126 都市のみどりの保全と活用
		127 里地里山の保全・活用
		128 野生鳥獣の保護管理の推進

1 神奈川からの新たなエネルギー政策の展開

1 新たなエネルギー政策の推進	
101 再生可能エネルギー等の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自家消費型太陽光発電設備への導入支援、ソーラーシェアリングの普及拡大など太陽光発電の導入促進 ○ 小水力発電などの導入促進 ○ 再生可能エネルギーの地産地消の取組み
102 安定した分散型エネルギー源の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 蓄電池の導入促進と電気自動車(EV)を家庭の電力として利用できるV2H(Vehicle to Home)の普及 ○ 水素エネルギーの導入促進 ○ ガスコージェネレーションなどの導入拡大
103 省エネルギーの促進とスマートコミュニティの形成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中小規模事業者の省エネルギー対策への支援 ○ 家庭における省エネルギー対策の促進 ○ 省エネと創エネにより年間一次エネルギー消費量を正味でゼロにするネット・ゼロ・エネルギービル(ZEB)やハウス(ZEH)の導入促進 ○ 地域における新たな電力供給システムの整備促進

2 地球温暖化対策の推進

1 地球温暖化対策の推進	
104 地球温暖化対策計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「温暖化対策計画書制度」の実施など、「神奈川県地球温暖化対策計画」の推進 ○ 県内温室効果ガス排出量推計調査の実施 ○ 電気自動車(EV)・燃料電池自動車(FCV)などの環境負荷の少ない自動車の自立的普及に向けた取組みの推進
105 環境分野における人、技術、情報の広域連携・国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 持続可能な社会づくりに取り組む国際的な研究機関である(公財)地球環境戦略研究機関や九都府市との連携を通じた国際環境協力などの推進 ○ 環境分野の県内主要課題に関する技術的課題や科学データの解析などの実施 ○ 九都府市の協調による広域的課題への取組み
106 環境に配慮した活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境問題への理解と関心を深めるための県民への環境情報の提供 ○ 地球温暖化対策に関する関係団体との連携した取組み ○ 低炭素型のライフスタイルへの転換の促進
107 総合的な環境学習・教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境やエネルギーに関して豊富な知識を有する専門家による、県内小・中・高・特別支援学校などにおける体験型学習の実施 ○ 環境配慮に積極的に取り組んでいる企業における業務の体験を通じた環境人材の育成 ○ 県民や教員を対象とした環境講座の開催など、環境学習や環境保全に関する普及啓発
108 県の率先実行の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県有施設の省エネ化、排出する廃棄物の削減、イベント実施の際の環境配慮など、県自らの事務・事業の実施に伴い生じる、温室効果ガスの排出抑制に関する率先実行の取組み
109 環境に配慮した土地利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一定規模以上の開発事業の実施が環境に及ぼす影響について、あらかじめ調査、予測及び評価を行うことにより、事業者の適正な環境配慮を促進するなど、環境に配慮した土地利用を推進
2 気候変動の影響への適応	
110 気候変動の影響への適応策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各分野における気候変動の影響への適応の取組みの推進 ○ 気候変動の影響や適応の取組みに関する普及啓発

3 循環型社会づくり

1 循環型社会づくり	
111	資源循環の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ リサイクル認定製品の普及促進 ○ リユース事業者の認証制度の推進 ○ 市町村のごみ処理広域化支援 ○ 建設資材廃棄物のリサイクルの推進 ○ 事業者の自主的な排出抑制などの推進 ○ レジ袋削減など県民への普及啓発の推進 ○ かながわプラごみゼロ宣言の推進、マイクロプラスチックに関する調査研究 ○ 食品ロス削減に関する取組みの促進
112	適正処理の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 排出事業者や廃棄物処理業者の指導・育成 ○ 県立産業廃棄物最終処分場の運営 ○ PCB廃棄物や石綿含有廃棄物などの適正処理の推進 ○ 不法投棄の未然防止に向けた監視活動や普及啓発、広域的な取組みの実施 ○ 不法投棄された廃棄物の撤去 ○ 公共建設発生土受入地の整備・運営や建設発生土監視パトロールなどの実施 ○ 海岸美化や海岸漂着物対策の推進 ○ 美化キャンペーン等普及啓発の実施
113	災害廃棄物対策 <ul style="list-style-type: none"> ○ 災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理に向けた取組みの推進

4 生活環境の保全

1 生活環境の保全	
114	大気水質保全の取組み <ul style="list-style-type: none"> ○ PM2.5濃度の低減や光化学オキシダントの発生抑制に向けた、事業者による自主的な揮発性有機化合物(VOC)排出抑制のための取組みなどの促進 ○ PM2.5濃度が高くなる場合に備えた高濃度予報による注意喚起や県内測定結果の提供などの情報発信の実施 ○ 光化学スモッグ注意報の発令や、発令時における工場への燃料使用量の削減等の要請 ○ 大気汚染の常時監視、公共用水域及び地下水の水質調査、工場などへの立入検査や指導などの実施
115	自動車交通環境対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法(自動車NOx・PM法)」に基づく総量削減計画の着実な推進 ○ 九都県市共同によるディーゼル車運行規制及び燃料規制に係る指導や検査の実施 ○ エコドライブの推進 ○ 低公害車の普及促進
116	化学物質の環境影響低減化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者による化学物質の自主管理に関する普及啓発、指導、支援の実施 ○ ダイオキシンなどの化学物質による環境汚染の実態把握や調査などの実施
117	アスベスト対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ アスベストの飛散を防止し、県民の不安を解消するため、アスベスト除去工事に関する作業基準の遵守状況の実態把握や適切な情報提供を実施
118	水環境保全対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 合併処理浄化槽の設置支援 ○ 相模川及び酒匂川における、県民、事業者及び行政による流域環境保全行動の実施
119	地下水保全対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地下水及び土壌の保全を図るための立入検査・周辺調査の実施 ○ 地盤沈下の防止を図るために市町が実施する監視などへの支援 ○ 歩道の透水性舗装の実施による地下水かん養の推進

5 自然環境の保全・再生と活用

1 自然環境の保全・再生と活用	
120	地域の特性を生かした多彩な森林づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ 県土保全や水源かん養など、森林の持つ公益的機能の維持増進を図るための保安林整備、治山事業の推進や森林病虫害などの防止対策の実施 ○ 地域の特性を生かした森林づくりを進めるための県営林などの適正管理や花粉の少ないスギ・ヒノキなどへの植え替え、森林所有者などが行う森林整備への支援などの実施並びに県民協働による森林づくりの促進 ○ 県内全域の森林の保全・再生を図るため、森林環境譲与税を活用した森林整備等を行う市町村の取組みへの支援
121	水源の森林づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 水源の森林エリア(ダム水源などを保全する上で重要な県内の森林の区域)における私有林などの公的管理・支援 ○ 優良な品質種苗確保や地域に適した苗木の生産 ○ 県民・企業・NPOなどが実施する森林保全の取組みへの支援、情報提供
122	水源環境保全・再生を支える取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村が実施する地域水源林整備やダム集水域における生活排水対策など水源環境保全・再生に関する取組みへの支援 ○ 県民参加のしくみとして水源環境保全・再生かながわ県民会議の運営及び市民団体・NPOなどの水源環境保全活動などに対する支援
123	水源地域の水環境の保全 <ul style="list-style-type: none"> ○ 相模湖・津久井湖のアオコ対策として設置したエアレーション施設などの管理 ○ ダム上流域の災害防止や貯水池の機能維持を図る堆積土砂の除去 ○ 砂防施設の整備による水源地域の堆砂対策の推進
124	丹沢大山の自然再生 <ul style="list-style-type: none"> ○ 植生保護柵の設置などの土壌保全対策の実施 ○ ブナ林の再生に向けた取組みの実施 ○ ニホンジカの管理捕獲や生息動向調査などの実施 ○ パークレンジャーや活動団体との連携による登山道整備、山ゴミ対策及びマナーの普及啓発などの実施
125	生物多様性の保全 <ul style="list-style-type: none"> ○ アドバイザー派遣などによる多様な主体による保全行動の促進 ○ 県版レッドデータブックの更新 ○ 生物多様性情報サイトやリーフレットなどによる普及啓発
126	都市のみどりの保全と活用 <ul style="list-style-type: none"> ○ 緑地の買入れ、防災工事や維持管理の実施 ○ 小網代の森の環境学習の場としての保全と活用 ○ 私有地である緑地の維持管理促進に向けた支援 ○ 生産緑地を保全・活用する取組みへの支援
127	里地里山の保全・活用 <ul style="list-style-type: none"> ○ 保全が必要と認められる地域の選定、保全活動を行う団体への支援 ○ 体験学校やシンポジウムなどの普及啓発活動の実施 ○ 里地里山の地域資源を活用した取組みの推進
128	野生鳥獣の保護管理の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ ニホンジカ、ニホンザル、イノシシ、アライグマなどの鳥獣による農作物被害や生活被害及び生態系への影響を減少するため、住民や市町村が地域ぐるみで取り組む対策への支援や管理計画に基づく捕獲などを実施



[施策体系表]

中柱	小柱	主要施策
1 大規模な災害への対応力の強化	1 災害に強いまちづくり	201 津波避難施設などの整備・確保
		202 治水対策の推進
		203 海岸保全施設などの整備
		204 土砂災害防止施設などの整備
		205 水辺施設の保全の推進
		206 建築物などの耐震化の推進
	2 災害時応急活動体制の強化	207 石油コンビナートなどの防災対策の推進
		208 都市防災の推進
		209 緊急輸送道路などの整備
		210 災害に備えた県有施設などの機能強化
		211 地震などに関する観測・調査研究の推進
		212 火山災害対策の強化
3 災害時医療救護体制の充実	213 津波避難情報の提供・伝達の充実	
	214 災害時の情報収集・提供体制の充実	
	215 災害時広域応援体制の強化	
	216 災害時即応体制の強化	
	217 地域の消防力の向上	
	218 災害救援ボランティア活動や県民の防災活動への支援	
2 犯罪や事故のない安全な地域社会づくり	3 変化する社会情勢に対応した安全・安心の確保	219 災害時の道路確保体制の強化
		220 被災建築物などの危険度を判定する体制の強化
		221 帰宅困難者対策や避難対策などの推進
		222 大規模災害後の復旧・復興対策の推進
		223 災害時医療救護体制の整備
		224 被災地・被災者の支援
	4 厳しさを増す犯罪情勢への取組み	225 放射能測定及び情報提供
		226 原子力災害対策の推進
		227 危機管理体制の強化
		228 身近な犯罪の予防・検挙活動の推進
		229 事件・事故などへの迅速・的確な対応
		230 犯罪から子ども・女性・高齢者を守る対策の強化
5 県民の安全を守る警察活動基盤の整備	231 犯罪のない安全・安心まちづくりの推進	
	232 犯罪被害者などへの支援	
	233 複雑・多様化する犯罪への対応	
	234 災害、テロなどの警備情勢への対応	
	235 総合的なサイバー犯罪対策の推進	
	236 悪質重要犯罪対策の推進	
6 安全で円滑な交通環境の確立	237 組織犯罪対策の推進	
	238 科学的捜査の推進による検挙力の強化	
	239 警察施設・装備の整備	
	240 現場執行力の強化	
	241 高度情報化社会に対応した警察機能の強化	
	242 生涯にわたる交通安全教育の推進	
3 生活の安心の確保	2 安全で衛生的な生活環境の確保	243 県民と一体となった交通安全運動・対策の推進
		244 交通安全施設などの整備
		245 適正な運転免許行政の推進
	3 安全で安心できる消費生活などの確保	246 交通指導取締り及び捜査活動の推進
		247 暴走族総合対策の推進
		248 食の安全・安心の確保の推進
4 基地対策の推進	1 基地の整理・縮小・返還・周辺対策の促進	249 動物愛護管理の推進
		250 海水浴場のたばこ対策の推進
	2 基地との連携の推進	251 消費者被害などの未然防止と救済
		252 基地の整理・縮小及び返還の促進

1 大規模な災害への対応力の強化

1 災害に強いまちづくり	
201 津波避難施設などの整備・確保	○ 沿岸市町と連携した津波避難ビル、津波避難階段などの避難路の整備・確保
202 治水対策の推進	○ 相模川や酒匂川について、100年または150年に一度の降雨に対応できる堤防や護岸などの整備を推進 ○ 境川などの中小河川について、4年から10年に一度の降雨に対応できる河道や洪水調節施設などの整備を推進 ○ 過去の大雨で水害が発生した河川や都市化の進展が著しい地域を流れる河川の整備を推進 ○ 不法係留対策の推進
203 海岸保全施設などの整備	○ 津波、高潮、波浪などの自然災害から沿岸地域を守るための海岸保全施設などの整備
204 土砂災害防止施設などの整備	○ 地域の地形や自然状況などに応じた土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害を防止する施設などの整備 ○ 土砂災害防止施設の適正な維持管理による施設の保全の推進 ○ 土砂災害警戒区域などの指定の推進 ○ 市町村の土砂災害ハザードマップ作成の支援 ○ 道路路面の防災対策の実施
205 水辺施設の保全の推進	○ 洪水や波浪などに対する防御機能を保全するための河川・海岸・港湾・漁港施設の適切な維持管理と機能の回復 ○ 既存の海岸施設及び港湾・漁港施設の適正な維持管理による施設の保全の推進
206 建築物などの耐震化の推進	○ 民間住宅などの耐震診断及び耐震改修の促進 ○ 大規模建築物や緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の促進 ○ 造成宅地防災区域の指定などの推進
207 石油コンビナートなどの防災対策の推進	○ 石油コンビナート地域の防災対策の充実・推進 ○ 高圧ガス・火薬類の流通の各段階における保安力の向上 ○ 高圧ガス事業者などの自主保安活動の促進
208 都市防災の推進	○ 「かながわ都市マスタープラン」の推進や「市町村都市防災基本計画」策定の支援による防災まちづくりの促進 ○ 災害発生時の避難地などとなる県立都市公園や、火災の延焼遮断帯、避難路となる都市計画道路の計画的な整備の推進
209 緊急輸送道路などの整備	○ 大規模地震などの発災時における各種応急対策活動を迅速かつ円滑に行えるよう、緊急輸送道路の整備や橋りょうの整備、緊急輸送道路上の橋りょうの耐震補強、無電柱化の推進 ○ 緊急輸送道路と連携して緊急物資受入れを行う港湾・漁港の耐震化や機能充実
210 災害に備えた県有施設などの機能強化	○ 本庁庁舎の地震・津波対策など県有施設の耐震化などを推進 ○ 警察署や県立学校などにおける災害用備蓄資機材や水・食糧の整備

2 災害時応急活動体制の強化	
211	地震などに関する観測・調査研究の推進 ○ 神奈川県西部地震などに関する観測機能の強化 ○ 地震や津波についての調査・研究の推進や、その成果を生かした県民への普及啓発 ○ 大規模地震・津波による被害の軽減を図る対策を推進するための地震防災戦略の推進
212	火山災害対策の強化 ○ 箱根山火山などに関する観測機能の強化 ○ 火山についての調査・研究の推進や、その成果を生かした県民への普及啓発 ○ 箱根山火山・富士山火山対策の推進
213	津波避難情報の提供・伝達の充実 ○ 津波浸水想定図の活用などにより、沿岸市町の津波ハザードマップの見直しや津波情報看板の設置などを支援 ○ 沿岸市町と連携した津波対策訓練、情報受伝達訓練の実施 ○ 津波防災に関する県民などへの普及啓発 ○ 沿岸市町の防災行政無線の整備などへの支援による県民などへの津波警報の伝達手段の拡充
214	災害時の情報収集・提供体制の充実 ○ 防災行政通信網の再整備などによる災害時の情報収集・伝達体制や県民などへの情報提供の充実強化 ○ 雨量計、水位計、通信指令機器の整備などによる災害時の情報収集・伝達体制や県民などへの情報提供の充実 ○ 浸水想定区域図の活用などによる市町村の浸水ハザードマップの見直しの支援
215	災害時広域応援体制の強化 ○ 近隣都県や市町村、警察、自衛隊、医療関係機関などと連携した「ビッグレスキューかながわ」をはじめとした防災訓練の実施 ○ 大規模災害時の他自治体などとの広域的な支援体制の構築 ○ 総合防災センターなどにおける広域応援資機材の充実 ○ 消防の広域化や指令業務の共同運用に取り組む市町村の支援 ○ 市町村の広域的な対応を図る取組みへの支援 ○ かながわ消防の初動対応力の強化と訓練を通じた連携強化
216	災害時即応体制の強化 ○ 地震・火山噴火など自然災害発生時の即応体制の強化を図るために必要な資機材の整備
217	地域の消防力の向上 ○ 県内消防職員や消防団員などへの教育の実施及びそのために必要な資機材の整備 ○ 傷病者の搬送・受入基準に係る協議会の運営 ○ 救急救命士や救急隊員の養成及び技術向上のための研修などの実施 ○ 神奈川県消防協会などの消防関係団体への助成や、消防功労者などへの表彰の実施 ○ 市町村が行う消防団拠点施設・資機材整備などへの支援や、入団促進の啓発など消防団の充実強化 ○ 搬送時間短縮に向けた救急搬送適正利用の啓発などの実施
218	災害救援ボランティア活動や県民の防災活動への支援 ○ 「かながわシェイクアウト」などの防災に関する知識の県民への普及啓発 ○ 防災教育の推進 ○ 市町村と連携した自主防災組織の育成 ○ 市町村が行う自助・共助に資する取組みへの支援
219	災害時の道路確保体制の強化 ○ 道路パトロール車の更新・維持管理による緊急時の迅速な行動、情報伝達手段の確立 ○ 災害時、迅速に交通秩序を確立するため、交通安全施設や資機材などの整備
220	被災建築物などの危険度を判定する体制の強化 ○ 地震などによる二次災害の防止に向けた被災建築物や被災宅地の危険度を判定する震災建築物応急危険度判定士及び被災宅地危険度判定士の養成

221	帰宅困難者対策や避難対策などの推進 ○ 帰宅困難者対策の推進 ○ 高齢者や障がい者など要配慮者に対する対策の推進 ○ 市町村が実施する避難対策などへの支援
222	大規模災害後の復旧・復興対策の推進 ○ 大規模災害の発生後に迅速な復旧・復興が行えるような事前対策の推進

3 災害時医療救護体制の充実	
223	災害時医療救護体制の整備 ○ 災害時医療救護活動の拠点となる病院の整備への支援 ○ 災害時医療救護活動に関する訓練や研修の実施 ○ 災害時における医薬品などの確保と供給体制の整備

4 被災地・被災者の支援	
224	被災地・被災者の支援 ○ 東日本大震災の被災地や被災者への支援 ○ 県内避難者への住宅の提供や見守り活動などの実施

5 放射能などへの対策の強化	
225	放射能測定及び情報提供 ○ 大気、水道水、食品などの測定調査 ○ 放射能関連情報のきめ細かな提供
226	原子力災害対策の推進 ○ 国と連携した原子力災害対策の推進 ○ 原子力防災研修・訓練の実施

6 国民保護対策などの危機管理体制の充実強化	
227	危機管理体制の強化 ○ 国、市町村などとの連携による国民保護対策の実施 ○ 危機事象の発生に備えた危機管理体制の充実

2 犯罪や事故のない安全な地域社会づくり

1 身近な犯罪に対する警察活動の充実	
228	身近な犯罪の予防・検挙活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民に身近な犯罪の抑止・検挙に向けた、街頭活動や交番機能の強化 ○ 自主防犯活動への支援や地域安全情報の積極的な提供などによる防犯機能の高い環境づくりの推進
229	事件・事故などへの迅速・的確な対応 <ul style="list-style-type: none"> ○ 初動捜査体制の整備、空陸の機動力の確保、犯罪などの分析機能や通信機能の充実などによる迅速・的確に対応できる体制の強化
230	犯罪から子ども・女性・高齢者を守る対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもを見守る自主ボランティア団体の活動支援 ○ スクールサポーター、大学生少年サポーター及び学校・関係機関が連携した非行防止・立ち直り支援 ○ 子ども・女性・高齢者などへの性犯罪・ひったくり・振り込め詐欺などの犯罪情報の発信
2 犯罪のない安全で安心して生活できる地域づくり	
231	犯罪のない安全・安心まちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民の防犯意識のさらなる向上 ○ 地域の主体的、継続的な防犯活動への支援 ○ 公共空間における防犯設備の充実など、犯罪に強いまちづくりの推進 ○ 繁華街・歓楽街の安全安心の確保に向けた総合対策の実施
232	犯罪被害者などへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪被害者などの平穏な日常生活の回復に向けた支援 ○ 犯罪被害者などへの支援に関する県民・事業者の理解促進、支援人材の育成
3 変化する社会情勢に対応した安全・安心の確保	
233	複雑・多様化する犯罪への対応 <ul style="list-style-type: none"> ○ 複雑・多様化する犯罪への迅速・的確な対応 ○ 時代の変化に的確に対応するための科学捜査活動の強化
234	災害、テロなどの警備情勢への対応 <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関との緊密な連携、実戦的な訓練の実施 ○ 迅速・的確な現場活動の実施に向けた装備資機材の充実
235	総合的なサイバー犯罪対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 高度化・多様化するサイバー犯罪に的確に対処するための体制の充実強化
4 厳しさを増す犯罪情勢への取組み	
236	悪質重要犯罪対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 重要犯罪、重要窃盗犯、悪質・巧妙な詐欺事犯などの抑止、検挙活動や捜査支援体制の充実強化
237	組織犯罪対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 組織犯罪情報の集約・分析、取締りなどによる暴力団犯罪対策、薬物銃器犯罪対策及び犯罪のグローバル化に対処するための国際組織犯罪対策の推進 ○ 犯罪インフラ撲滅に向けた取組みの推進 ○ 犯罪収益対策の推進 ○ 暴力団排除条例の積極的な適用、薬物乱用防止など県民と連携した活動の推進
238	科学的捜査の推進による検挙力の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯人の事後追跡可能性の確保 ○ 情報分析の高度化・効率化 ○ 初動捜査における客観証拠の収集 ○ 科学技術の活用

5 県民の安全を守る警察活動基盤の整備	
239	警察施設・装備の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 複雑・多様化する警察事象に迅速・的確に対応するための警察署、交番などの警察施設、警察車両や装備資機材などの整備
240	現場執行力の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 組織基盤の充実強化を図るための優秀な人材の確保 ○ 警察活動に必要な総合的現場執行力の養成
241	高度情報化社会に対応した警察機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察業務の効率化を図るための情報システムの最適化・高度化 ○ 警察署、交番などのネットワーク機能の強化 ○ インターネットなどを活用した各種電子申請手続き、広報や情報提供の充実強化
6 安全で円滑な交通環境の確立	
242	生涯にわたる交通安全教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児から高齢者まで、年齢階層に応じた交通安全教育の恒常的な実施
243	県民と一体となった交通安全運動・対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 二輪車、高齢者の交通事故防止対策など交通安全県民運動の推進 ○ 事故発生状況に即した特別対策の推進 ○ 自転車の安全で適正な利用に向けた条例による取組みの促進
244	交通安全施設などの整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通管制システムの高度化の推進 ○ 歩道の設置、交差点の改良、交通信号機や道路標識の整備など交通の安全と円滑化に資する交通安全施設の整備
245	適正な運転免許行政の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民の利便性向上に向けた運転免許センターの整備 ○ 運転者の資質向上と迅速な行政処分 ○ 一定の病気などに対する運転者対策の推進 ○ 高齢運転者対策の推進
246	交通指導取締り及び捜査活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進 ○ ひき逃げ事件、組織ぐるみの交通法令違反、交通事故を偽装した保険金詐欺事件などに対する捜査活動の推進
247	暴走族総合対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ あらゆる法令を適用した取締りの強化 ○ 関係機関・団体などと連携した暴走族への加入防止・離脱対策の推進 ○ 地域における暴走族を許さない社会環境づくりの推進

3 生活の安心の確保

1 食の安全・安心の確保

248	食の安全・安心の確保の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食品等輸入事務所、食品製造施設などに対する監視指導や県内に流通する食品の検査の実施 ○ 食品営業者などの自主検査など自主的な取り組みへの支援 ○ 食の安全・安心の確保に対する県民の関心及び理解を深めるための情報提供や意見交換など、リスクコミュニケーションの推進
-----	---------------	--

2 安全で衛生的な生活環境の確保

249	動物愛護管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 動物愛護思想や適正飼養などの普及啓発 ○ 動物取扱業などの監視指導による動物の適正飼養の推進 ○ 動物による危害や迷惑の防止 ○ 人と動物の共通感染症の発生防止対策 ○ 動物愛護センターの機能強化 ○ 「かながわペットのいのち基金」を活用した保護動物の治療や馴化(人に慣れさせること)の実施
250	海水浴場のたばこ対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 海水浴場における喫煙ルールの定着に向けた普及啓発

3 安全で安心できる消費生活などの確保

251	消費者被害などの未然防止と救済	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な場や、幼児から高齢者までのライフステージに応じた消費者教育の推進と環境づくり ○ かながわ中央消費生活センターにおける広域的・専門的な相談機能の向上と市町村相談窓口への支援 ○ 県民への情報提供や悪質事業者への指導強化等による消費者被害などの未然防止・拡大防止 ○ 貸金業者の業務適正化とヤミ金融被害の未然防止
-----	-----------------	---

4 基地対策の推進

1 基地の整理・縮小・返還・周辺対策の促進

252	基地の整理・縮小及び返還の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基地の整理・縮小・返還に向けた取り組みの支援 ○ 基地返還に至るプロセスなどの研究
253	基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 厚木基地周辺の空母艦載機などによる騒音の実態を常時調査 ○ 国、米軍や関係市などとの連絡調整 ○ 日米地位協定見直しなどに向けた取り組み

2 基地との連携の推進

254	基地との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時などにおける米軍との相互応援を円滑に実施するための連絡会議の開催、訓練の実施 ○ 意見交換や情報共有による米軍との相互理解の推進
-----	-----------	--

III

産業・労働



【施策体系表】

中柱	小柱	主要施策	
1 神奈川の力を生かした産業集積の促進	1 中小企業と大企業、大学などとの連携の強化	301 産学公連携による技術の高度化支援 302 技術連携の推進 303 京浜臨海部における産業の活性化	
	2 中小企業の経営基盤強化と経営安定化	304 総合的な中小企業支援体制の整備 305 経営基盤の強化・安定化に向けた金融支援	
	3 創業の促進と経営革新への支援の強化	306 ベンチャーなどの創出・育成 307 ものづくり高度化への支援 308 経営革新への支援	
	4 産業集積の促進と海外との経済交流の促進	309 企業立地や設備投資などの促進 310 県内企業の海外展開への支援と海外との経済交流の促進	
	5 科学技術基盤の整備・充実	311 科学技術基盤の整備・充実	
	6 新たな研究の推進と成果の展開	312 新たな研究の推進と成果の展開	
	7 国家戦略特区等を活用した成長産業の創出・育成など	313 最先端医療産業の創出・育成 314 未病産業の創出・育成 315 ロボット関連産業の創出・育成	
2 魅力ある地域資源を生かした産業の振興	1 商業など地域の生活に根ざした産業の振興	316 まちのにぎわいを創出する商業・商店街の振興 317 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興	
	2 観光産業の振興	318 観光資源の発掘・磨き上げ 319 戦略的プロモーションの推進 320 受入環境の整備	
	1 新鮮で安全・安心な食料などの安定供給と地産地消の推進	321 農林水産物の生産段階などにおける安全・安心の確保 322 地産地消の推進 323 農林水産業の経営の高度化と安定化の促進	
	2 多様な担い手の育成・確保と生産基盤の整備の推進	324 多様な担い手の育成・確保 325 生産基盤の整備の推進や適正な維持管理 326 農地の有効利用の促進	
3 農林水産業の活性化	3 農林水産業の有する多面的機能の発揮と循環型社会への貢献	327 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進 328 未利用資源の有効活用の促進 329 県産木材の有効活用の促進 330 環境に調和する農林水産業の推進	
	4 生き生きと働くための就業支援と職業能力の向上	1 就業支援の充実	331 若年者の就業支援 332 中高年齢者の就業支援 333 障がい者の雇用促進・職業訓練 334 女性の就業支援 335 安心して働ける労働環境の整備
		2 産業・雇用の環境変化に対応した産業人材の育成	336 企業や求職者のニーズに応じた人材育成 337 技術・技能の向上と技能に親しむ機運の醸成
3 外国人材の育成・活躍支援		338 外国人人事支援人材の受入れ 339 留学生などの外国人材の受入れ	

1 神奈川のを生かした産業集積の促進

1 中小企業と大企業、大学などとの連携の強化	
301	産学公連携による技術の高度化支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所による産学公の技術連携における橋渡しの推進や共同研究の実施 ○ (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所による産学公の研究・技術発表会の開催と交流促進
302	技術連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業などとの技術マッチングの促進 ○ 県内中小企業と大企業との相互の技術活用や技術移転の促進 ○ 中小企業などの相談に応じて最適な支援機関へとつなぐコーディネート機能の強化
303	京浜臨海部における産業の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 京浜臨海部コンビナートにおける生産活動の効率化などに向けた企業間連携の支援 ○ 国立研究開発法人理化学研究所への支援や羽田空港の国際化を生かしたまちづくりなどを通じたライフサイエンス分野の拠点形成の推進
2 中小企業の経営基盤強化と経営安定化	
304	総合的な中小企業支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業関連団体などを通じた、経営改善への支援 ○ (公財) 神奈川県産業振興センターによる中小企業を対象とした経営相談、診断、情報提供、取引あっせんなどの支援
305	経営基盤の強化・安定化に向けた金融支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業制度融資による金融支援 ○ 中小企業制度融資を利用する中小企業者の信用保証料への支援 ○ (公財) 神奈川県産業振興センターによる小規模企業者などを対象とした資金支援 ○ 中小企業高度化事業に対する資金支援
3 創業の促進と経営革新への支援の強化	
306	ベンチャーなどの創出・育成 <ul style="list-style-type: none"> ○ エネルギー・ライフサイエンスなどの成長分野や社会課題の解決に取り組む起業プロジェクトの事業化促進、事業拡大に向けた総合的な支援の実施 ○ (公財) 神奈川県産業振興センターによる創業者・ベンチャー企業などの成長段階に応じた支援 ○ 県内中小企業の新製品開発や新事業創出への支援 ○ 起業準備者やベンチャー企業の交流拠点等の整備
307	ものづくり高度化への支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所による中小企業のイノベーション創出のための技術開発や特許の活用などに関する指導、相談、情報提供 ○ (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所による企業からの依頼による各種試験や研究などの基礎研究から事業化までの一貫した支援 ○ (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所による中小企業の研究開発人材の育成支援 ○ (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所による新製品開発や新事業創出に対する商品づくり支援
308	経営革新への支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 経営革新計画の承認や新商品開発に対する支援 ○ (公財) 神奈川県産業振興センター、(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所、神奈川県信用保証協会などによる経営・技術・金融の総合支援の推進

4 産業集積の促進と海外との経済交流の促進	
309	企業立地や設備投資などの促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業誘致施策などを活用した企業立地の促進 ○ 国内外でのプロモーション活動などによる企業誘致 ○ 地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業の促進
310	県内企業の海外展開への支援と海外との経済交流の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 海外駐在員などを活用した県内企業の海外展開支援 ○ 海外の投資環境情報などを提供するセミナーや商談会などの開催 ○ ライフサイエンス関連の県内企業・大学等の海外展開などや外国企業誘致の推進
5 科学技術基盤の整備・充実	
311	科学技術基盤の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年への科学技術に関するイベント、広報活動の実施 ○ 研究者や技術者を対象にした教育研修 ○ 県の科学技術施策を推進する県試験研究機関などの活動等の情報発信
6 新たな研究の推進と成果の展開	
312	新たな研究の推進と成果の展開 <ul style="list-style-type: none"> ○ 将来実を結ぶ可能性の高い研究の種であるシーズを探求する研究の推進 ○ 急激な社会情勢の変化に伴う喫緊の課題や新たな社会的ニーズに対応する研究の推進 ○ 県試験研究機関が参画する共同研究の推進 ○ 県試験研究機関が創出する特許権などの県有知的財産の適正な維持活用の推進 ○ (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所が行う研究活動の推進
7 国家戦略特区等を活用した成長産業の創出・育成など	
313	最先端医療産業の創出・育成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「ライフイノベーションセンター」をはじめとする最先端のイノベーションの拠点連携による製品などの市場展開に必要な基盤的取組みや再生医療等製品や革新的医薬品の実用化の推進
314	未病産業の創出・育成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 未病産業研究会の活動などによる未病産業の創出・拡大と、未病関連商品・サービスの社会実装及び商標「ME-BYO」の活用などによる未病産業のブランド化の推進 ○ ME-BYOサミットの開催による未病コンセプトの普及推進など、未病の国内外への発信
315	ロボット関連産業の創出・育成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「さがみロボット産業特区」における生活支援ロボットの実用化・普及の促進 ○ 医療・介護・福祉分野などで活用が期待されるヘルスケア・ロボットの社会実装などを推進
2 魅力ある地域資源を生かした産業の振興	
1 商業など地域の生活に根ざした産業の振興	
316	まちなぎわいを創出する商業・商店街の振興 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内外から人を引きつけるために商店街の魅力を高める取組みへの支援 ○ 商店街観光ツアーの展開 ○ 商店街などにおけるキャッシュレス推進の支援
317	伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ○ 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の後継者育成や、需要開拓の取組みへの支援

2 観光産業の振興	
318	観光資源の発掘・磨き上げ <ul style="list-style-type: none"> ○ 横浜・鎌倉・箱根に次ぐ海外にも強力に発信できる魅力的な観光地の創出をめざした、新たな観光の核づくりの取組み ○ MICEを呼び込む歴史的な建造物や文化施設などを会議やレセプション会場等として活用するユニークベニューや、宿泊客を呼び込むナイトタイムエコノミー・早朝型観光向けのコンテンツなど観光消費につながるコンテンツづくり ○ 多様なテーマに沿って県内の周遊を促すツーリズムの推進
319	戦略的プロモーションの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 観光関連事業者などと連携したプロモーションの実施 ○ 観光消費を高めるプロモーションの推進 ○ 外国人観光客の誘致を図るプロモーションの推進 ○ 多様なデジタルツールを活用した情報発信 ○ アンテナショップを拠点に、かながわの名産100選など地域の産品を活用した情報発信
320	受入環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 多言語での観光情報の提供、キャッシュレス決済サービスに関する情報提供などによる快適な旅ができる環境づくり ○ 観光客を迎えるおもてなしの向上 ○ 観光客の安全・安心の確保

3 農林水産業の活性化

1 新鮮で安全・安心な食料などの安定供給と地産地消の推進	
321	農林水産物の生産段階などにおける安全・安心の確保 <ul style="list-style-type: none"> ○ 農薬、動物用医薬品などの適正使用に向けた指導 ○ 農業者が実施する農業生産工程管理(GAP)や畜産農場における飼養衛生管理向上の取組み(農場HACCP)の推進 ○ 家畜伝染病の検査や飼養衛生管理の取組みへの支援
322	地産地消の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民ニーズに応じた県内農林水産物の生産や販売を拡大する取組みへの支援 ○ かながわブランドの登録やアンテナショップサイトの運営などによる普及・PRの推進 ○ 薬膳料理の材料など新たな農産物を生産する取組みへの支援
323	農林水産業の経営の高度化と安定化の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ ICT(情報通信技術)を活用したスマート農業技術の開発などの試験研究 ○ 経営体への普及指導、経営資金の融資及び利子補給 ○ 県内農林水産物の生産や価格の安定対策などへの支援、6次産業化への支援、栽培漁業の施設整備や技術開発、水産資源の回復に向けた調査研究

2 多様な担い手の育成・確保と生産基盤の整備の推進	
324	多様な担い手の育成・確保 <ul style="list-style-type: none"> ○ 新規参入希望者や法人などの相談窓口対応、研修先の紹介、技術研修の実施、農作業委託の支援 ○ 認定農業者などの担い手への農地集積の促進 ○ 経営感覚あふれる農業経営体を育成するセミナーの開催や経営指導 ○ 林業の担い手を育成する「かながわ森林塾」の実施 ○ 漁業の担い手を確保する取組み、漁業者を育成する研修会や漁業者交流大会の開催 ○ 酪農業の担い手を確保するための県内高校生等による農場研修の取組みの推進
325	生産基盤の整備の推進や適正な維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ○ ほ場、農道、農業用水路、林道、漁場や漁港など、農林水産業の生産基盤の整備の推進や適正な維持管理 ○ 自然災害による農林水産業関連施設の復旧対策
326	農地の有効利用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 耕作意欲の高い都市住民などが利用する農地の確保や栽培研修の開催 ○ 農地や農業用水路などを保全管理する取組みへの支援 ○ 生産緑地を保全・活用する取組みへの支援

3 農林水産業の有する多面的機能の発揮と循環型社会への貢献	
327	地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 農林水産業の理解促進を図る展示会、見学会などの開催 ○ 農林水産業の関連施設などの整備への支援や水、花、緑、生き物などにふれあえる場の提供
328	未利用資源の有効活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 家畜排せつ物などの堆肥化の促進や農業生産に有効活用する取組みへの支援 ○ 食品残さの飼料化など、未利用資源の有効活用に向けた取組みへの支援
329	県産木材の有効活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 間伐材の搬出や搬出作業の効率化への支援 ○ 産地や品質の確かな県産木材を安定的に流通させるための支援 ○ 県産木材を使用した公共施設整備や県産木材をPRするイベントなどへの支援
330	環境に調和する農林水産業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 化学合成農薬・化学肥料の使用量を削減する環境保全型農業の推進 ○ 東京湾や相模湾の漁場環境などの調査や漁業者などとの連携による漁場の保全

4 生き生きと働くための就業支援と職業能力の向上

1 就業支援の充実	
331	若年者の就業支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ かながわ若者就職支援センターにおける39歳までの若年者を対象としたキャリアカウンセリングやセミナーなどによる就業支援
332	中高年齢者の就業支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ シニア・ジョブスタイル・かながわにおける40歳以上の中高年齢者を対象とした総合相談(キャリアカウンセリング)、専門相談、セミナーなどによる就業支援 ○ 高齢者に臨時的・短期的・軽易な仕事を提供するシルバー人材センター事業の支援
333	障がい者の雇用促進・職業訓練 <ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者雇用促進センターにおける個別訪問や出前講座などによる障がい者雇用が進んでいない中小企業等への支援 ○ 障がい者雇用に対する企業の理解を促進するためのフォーラムや障がい者雇用が進んでいない中小企業を対象とした企業交流会の開催などによる企業への普及啓発 ○ 国立県営神奈川障害者職業能力開発校における職業能力開発の実施
334	女性の就業支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ マザーズハローワーク横浜におけるキャリアカウンセリングや労働相談による、就業支援
335	安心して働ける労働環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 労働相談や労働講座の実施、メンタルヘルス対策の推進や労働安全衛生の普及啓発

2 産業・雇用の環境変化に対応した産業人材の育成	
336	企業や求職者のニーズに応じた人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県立総合職業技術校などにおける職業訓練や在職者訓練の実施、訓練生の就職先開拓や就職支援 ○ 離職者などを対象とした民間教育機関などを活用した訓練の実施
337	技術・技能の向上と技能に親しむ機運の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業の技能者などの育成・強化への支援 ○ 優れた技術・技能に身近に触れる機会や技能を競う機会の提供、技能者表彰の実施

3 外国人材の育成・活躍支援	
338	外国人家事支援人材の受入れ <ul style="list-style-type: none"> ○ 国家戦略特区における規制改革を活用した外国人家事支援人材受入れの実施
339	留学生などの外国人材の受入れ <ul style="list-style-type: none"> ○ 将来のものづくりの担い手確保に向け、県立産業技術短期大学校に留学生を受け入れるなど、外国人材の育成

取組みの方向	⇒	主な取組み
誰もが孤立せず、自立して、健康にらせる地域社会の実現	⇒	ともに生き支え合う社会づくりをめざす地域福祉の推進、ライフステージに応じた未病改善の推進
高齢者を標準とするしくみづくり	⇒	地域包括ケアシステムの推進、健康・生きがいづくり、「人生100歳時代の設計図」の推進
障がい者が地域で安心してらせるしくみづくり	⇒	福祉・医療サービスの充実、社会参加や就労支援
地域における保健・医療体制の整備	⇒	地域医療体制の整備・充実、がん医療提供体制の充実
保健・医療・福祉人材の育成と確保・定着	⇒	保健・医療・福祉人材の養成の充実

[施策体系表]

中柱	小柱	主要施策
1 ともに生き支え合う地域社会づくり	1 ともに生き支え合う社会をめざす地域福祉の推進	401 福祉コミュニティづくりを担う人材の育成・定着
		402 福祉サービスを安心して利用することができるしくみづくり
		403 バリアフリーのまちづくりの推進
		404 手話を利用しやすい環境の整備
		405 生活を支える福祉の充実
	2 生涯を通じた健康づくりの推進	406 未病を改善する取組みの推進
		407 がんの未病改善や早期発見の促進
		408 歯及び口腔の健康づくりの推進
		409 こころの健康づくりの推進
		410 母子保健の推進
2 高齢者を標準とするしくみづくり	1 高齢者が生き生きとらせる保健福祉の充実	411 介護保険制度の円滑な運営と適切なサービスの提供
		412 地域包括ケアシステムの推進
		413 認知症の人にやさしい地域づくり
		414 高齢者の健康・生きがいづくり
		415 高齢者の尊厳を支える取組みの推進
		416 障がい児・者の生活を支えるサービスの充実
3 障がい者が地域で安心してらせるしくみづくり	1 障がいのある人が、地域でその人らしくらせる支援の充実	417 障がい児・者をとりまく社会的障壁の排除
		418 障がい及び障がい児・者に対する理解促進
		419 神奈川県総合リハビリテーションセンターの機能強化
		420 病床の機能分化・連携や在宅医療の推進
		421 医師の育成・確保・定着対策の推進
4 地域における保健・医療体制の整備	1 地域医療体制の整備・充実	422 総合的な救急医療体制の整備・充実
		423 精神保健医療の充実
		424 医療安全対策・医療情報提供の推進
		425 県立病院の機能整備
		426 がん医療の充実及び患者・家族への支援の推進
	2 がん医療提供体制の充実	427 県立がんセンターの機能強化
		428 難治性疾患及び肝疾患対策などの推進
		429 感染症対策の推進
	3 疾病対策の推進	430 被爆者等援護対策の推進
		431 医薬品などの品質・安全確保対策の充実強化
		432 医薬品の適正使用の推進
	4 医薬品などの安全確保、適正使用及び献血の推進	433 献血の推進
		434 最先端医療の普及促進と提供
5 保健・医療・福祉人材の育成と確保・定着	1 保健・医療・福祉人材の育成と確保・定着	435 保健・医療・福祉人材の養成の充実
		436 保健・医療・福祉人材の確保・定着対策の充実
		437 保健・医療・福祉現任者教育の充実と専門性の向上

1 ともに生き支え合う地域社会づくり

1 ともに生き支え合う社会をめざす地域福祉の推進	
401 福祉コミュニティづくりを担う人材の育成・定着	○ 民生委員・児童委員など地域福祉の担い手の育成
402 福祉サービスを安心して利用することができるしくみづくり	○ 福祉サービス利用の支援 ○ 成年後見制度の利用支援や権利擁護の推進のための相談事業の実施 ○ 福祉サービス第三者評価の推進
403 バリアフリーのまちづくりの推進	○ 「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の推進 ○ アドバイザー派遣や相談窓口の開設などによるカラーバリアフリーの推進 ○ 鉄道駅へのホームドアやエレベーターの設置促進 ○ 横断歩道部の段差改善、幅広歩道の整備、無電柱化の推進 ○ 県立都市公園のユニバーサルデザイン化の推進
404 手話を利用しやすい環境の整備	○ 手話の普及などに関する施策の推進
405 生活を支える福祉の充実	○ 生活に困窮している方への必要な保護と自立の支援 ○ 罪を犯した人の立ち直りを支援する取組みの推進

2 生涯を通じた健康づくりの推進

406 未病を改善する取組みの推進	○ 未病センターの整備など未病を改善する取組みを支える社会環境の整備 ○ ライフステージに応じた食育の推進や運動習慣の奨励など未病を改善するために重要な食・運動・社会参加を柱とした生活習慣改善の支援 ○ マイME-BYOカルテや電子母子手帳による健康情報などの記録・蓄積 ○ CHO(健康管理最高責任者)構想や未病指標など個人の健康行動を促進する取組みの推進 ○ 健康に無関心や無行動な層に対する普及啓発
407 がんの未病改善や早期発見の促進	○ 企業などとの連携によるがん検診の受診促進、がん教育の実施 ○ 検診従事者の人材育成や技術向上のための講習会の開催など、がん検診体制の整備 ○ 公共施設における受動喫煙防止などのたばこ対策の推進
408 歯及び口腔の健康づくりの推進	○ ライフステージに応じたむし歯や歯周病疾患対策など、80歳で自分の歯を20本以上残すことを目標にした8020運動の推進 ○ 成人期から高齢期における歯周病疾患対策など歯及び口腔の健康づくりの推進 ○ 摂食機能の発達支援など障がい児・者の歯及び口腔の健康づくりの推進
409 こころの健康づくりの推進	○ かながわ自殺対策推進センターによる自殺対策関連情報の提供や地域における人材育成などの実施 ○ 市町村など関係機関のネットワークづくりの推進 ○ 様々な分野の関係機関、団体で構成される「かながわ自殺対策会議」における対策の協議、検討 ○ 自殺対策シンポジウム、講演会などの開催 ○ 心の健康問題や様々な相談機関の連携による包括相談会の実施
410 母子保健の推進	○ 女性の健康づくりのための教育・相談や不妊・不育に関する専門相談の実施 ○ 保険が適用されず、高額の医療費がかかる不妊治療(体外受精及び顕微授精)に必要な費用の助成 ○ 妊娠、出産などに係る切れ目のない支援を行うため、市町村の人材育成などの体制整備の実施 ○ 新生児に対する障がいの早期発見・早期治療のための検査の実施

2 高齢者を標準とするしくみづくり

1 高齢者が生き生きとくらする保健福祉の充実	
411	介護保険制度の円滑な運営と適切なサービスの提供 <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護認定調査員や介護職員などに対する研修の実施 ○ 安心して介護保険サービス等を利用できるしくみの充実 ○ 介護保険施設や地域密着型サービスの整備促進
412	地域包括ケアシステムの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域包括支援センターの機能強化などへの支援 ○ 医療と介護の連携の強化 ○ 地域の見守り活動への支援など地域での支え合いの推進
413	認知症の人にやさしい地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ 認知症サポート医や認知症疾患医療センターを中心とした早期発見・早期対応と医療・介護連携の推進 ○ 若年性認知症支援コーディネーターの配置及び職域・障害福祉関係機関と連携した自立支援ネットワークの構築 ○ オレンジパートナー等認知症サポーターの活動支援や、本人や家族の視点を踏まえた施策の検討
414	高齢者の健康・生きがいがづくり <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護予防・未病改善の取組みの推進 ○ 社会参画、スポーツ・文化活動などの生きがいがづくり ○ 人生100歳時代において、子どもから大人まで県民一人ひとりが生き生きと充実した人生を送ることができるよう、学びの場から活動の場につなぐしくみの創出
415	高齢者の尊厳を支える取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者虐待防止対策の推進 ○ 権利擁護のしくみの充実

3 障がい者が地域で安心してくらするしくみづくり

1 障がいのある人が、地域でその人らしくくらする支援の充実	
416	障がい児・者の生活を支えるサービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ グループホームの整備促進、運営支援 ○ たんの吸引などの医療的ケアや専門的な支援に対応できる人材の養成と支援体制の整備 ○ 意思決定支援の普及啓発と相談支援体制の充実強化 ○ 医療的ケア児や発達障がい児・者に対する支援の推進 ○ 県立施設における、民間施設では対応が難しい障がい児・者の受入れや、地域の拠点施設として民間施設などへの支援、民間施設などとの連携・協力の推進
417	障がい児・者を取りまく社会的障壁の排除 <ul style="list-style-type: none"> ○ 障がい児・者の権利擁護の推進 ○ 盲ろう者や失語症者などへの意思疎通支援の充実 ○ 障害者就業・生活支援センターの運営支援 ○ 障がい者の工賃向上を図るための受注機会の拡大などの推進
418	障がい及び障がい児・者に対する理解促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「ともに生きる社会かながわ憲章」の普及啓発 ○ 障がい児・者への理解の促進 ○ 障がい及び障がい児・者に対する差別の解消
419	神奈川県総合リハビリテーションセンターの機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ リハビリテーションロボットの開発支援、普及の促進をはじめとする県総合リハビリテーションセンターの拠点機能の強化 ○ 高次脳機能障がい者の支援拠点機関である県総合リハビリテーションセンターにおける専門的な相談や技術支援などの実施

4 地域における保健・医療体制の整備

1 地域医療体制の整備・充実	
420	病床の機能分化・連携や在宅医療の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域医療構想にもとづく病床の機能分化・連携の推進 ○ 在宅医療を推進するための人材育成や県民への普及啓発、地域リハビリテーション連携体制構築などの実施 ○ 在宅歯科医療を推進するための在宅歯科医療連携室の運営、歯科診療所への支援などの実施
421	医師の育成・確保・定着対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 医師修学資金の貸付けなど医科大学と連携した地域医療を担う医師の育成・確保への支援 ○ 医師の配置調整やキャリア形成支援を行う地域医療支援センターの運営 ○ 医療機関の勤務環境の改善を支援する医療勤務環境改善支援センターの運営
422	総合的な救急医療体制の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ ドクターヘリの運航や救命救急センターへの支援など、救急医療体制の整備・充実 ○ 休日・夜間診療などを行う小児救急医療施設への支援や小児救急電話相談の実施 ○ リスクの高い妊産婦や新生児を受け入れる周産期救急医療施設への支援
423	精神保健医療の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ 精神科医療における依存症患者への支援体制の強化 ○ 精神科救急における受入体制の充実
424	医療安全対策・医療情報提供の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療安全に関する県民の相談窓口である医療安全相談センターの運営や、医療従事者に対する医療安全のための講習会の開催 ○ ホームページなどを通じた県内医療施設に関する県民への情報の提供
425	県立病院の機能整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療環境の変化や多様化する県民ニーズに対応した県立病院の医療機能の充実 ○ 各病院の特性を生かした良質な医療の継続的な提供や医療機能の最適化及び効率的かつ効果的な業務運営体制の強化の推進

2 がん医療提供体制の充実

426	がん医療の充実及び患者・家族への支援の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ がん診療連携拠点病院などの医療提供体制の充実 ○ がん診療連携拠点病院などの整備及び地域における連携の推進 ○ がん診療連携拠点病院などにおけるがん相談や就労相談など、がん患者及び家族への支援の充実
427	県立がんセンターの機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県立がんセンターにおける重粒子線治療や免疫療法など最先端医療・最新技術の提供と追求及び患者支援のための取組みの強化

3 疾病対策の推進

428	難治性疾患及び肝疾患対策などの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 治療がきわめて困難で、高額な医療費を要する難治性疾患にかかっている患者や家族への支援 ○ 臓器及び骨髄などの移植に関する普及啓発 ○ 肝疾患に関する予防、重症化防止のための普及啓発及び医療費助成などによる肝疾患者の負担の軽減
429	感染症対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ オンラインシステムを利用した感染症の発生情報の収集・分析 ○ 危険性が高く特別な対応が必要な感染症の患者を治療する感染症指定医療機関への支援 ○ エイズに関する正しい知識の普及啓発や相談・検査体制の充実 ○ 風しん撲滅に向けた予防接種・抗体検査の促進及び予防意識の啓発
430	被爆者等援護対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 原子爆弾被爆者などに対する健康診断、医療の給付、各種手当の支給などの実施

4 医薬品などの安全確保、適正使用及び献血の推進	
431 医薬品などの品質・安全確保対策の充実強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医薬品・医療機器などの製造者や薬局などに対する監視指導の実施 ○ ダイエット用食品や強壮用食品などと称するもの(いわゆる健康食品)などの医薬類似品に対する監視指導・検査
432 医薬品の適正使用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医薬品適正使用の普及啓発 ○ 薬物情報電話サービスの実施 ○ インターネットを通じた県民への県内薬局の機能に関する情報の提供
433 献血の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 献血キャンペーンなど、若年層を中心とした県民への献血思想の普及啓発

5 最先端医療の追求	
434 最先端医療の普及促進と提供	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ライフイノベーションセンター」をはじめとする最先端のイノベーションの拠点間連携による再生医療等製品や革新的医薬品などの実用化・普及の促進 ○ 県立病院における重粒子線治療やゲノム医療など最先端医療の推進と、先進的な臨床研究の推進による最適な医療の提供

5 保健・医療・福祉人材の育成と確保・定着

1 保健・医療・福祉人材の育成と確保・定着	
435 保健・医療・福祉人材の養成の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立の看護専門学校や県立保健福祉大学などにおける保健・医療・福祉人材の養成 ○ 県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科におけるヘルスケア分野で活躍できる国際的人材の養成 ○ 民間の看護専門学校などの看護師等養成所への支援 ○ 県内で看護職員に従事しようとする学生に対する修学資金の貸付け
436 保健・医療・福祉人材の確保・定着対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 神奈川県ナースセンター、かながわ福祉人材センターを通じた就労支援 ○ 新人看護職員の確保・定着や、資格を持ちながら就業していない看護職員の再就業に向けた研修の実施 ○ 看護職員などの子どもを預かる病院内保育施設への支援 ○ 若年層をはじめとする幅広い世代への福祉・介護職の魅力アピールによる就業促進 ○ 介護のイメージアップやモチベーションアップを図るための表彰事業の実施 ○ 介護職員の負担軽減と介護の質向上を図るための介護ロボットの普及推進 ○ 外国人介護人材の確保・定着に向けた取組みへの支援
437 保健・医療・福祉現任者教育の充実と専門性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 看護職員などの資質向上のための研修、講習などの実施 ○ 介護職員が研修に参加しやすいように受講環境を整え、体系的な研修を実施して段階的に人材を育成する県独自の認定研修の実施 ○ 訪問看護職員の養成・確保・質の向上のための研修等の実施



教育・子育て

取組みの方向	⇒	主な取組み
子どもを生み育てやすい環境の整備	⇒	地域における子ども・子育て支援の促進、待機児童対策の推進や多様な教育・保育サービスの充実など
すべての子どもが平等な機会を得て、安心して育つ環境づくり	⇒	児童虐待など支援を必要とする子ども・家庭への対応
若者が自立できる社会づくり	⇒	いじめ・暴力行為対策の推進、不登校・ひきこもりへの対応など
希望を与え信頼あふれる学校づくり	⇒	活力と魅力ある県立高校づくりなどの推進
多様なニーズに対応した学習機会確保	⇒	社会の進展に対応した多彩な教育活動などの推進

[施策体系表]

中柱	小柱	主要施策
1 子ども・子育てを支える社会環境の整備	1 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援	501 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援 502 家庭、地域、事業者、NPO、行政などの連携による子育て支援
	2 幼児期の教育・保育の提供体制の確保・充実	503 ニーズに応じた幼児期の教育・保育の提供 504 幼稚園教諭、保育士、保育教諭の確保・育成 505 地域における多様な子育て支援の充実
	3 待機児童対策の推進	506 待機児童対策の推進
	4 子どもの放課後などにおける育ちの場の提供	507 子どもの放課後などにおける育ちの場の提供
2 支援を必要とする子ども・家庭への対応	1 支援を必要とする子ども・家庭への対応	508 貧困の状況にある子どもへの支援 509 児童虐待への総合的な対応 510 社会的養護のもとに育つ子どもたちへの支援 511 公立小・中・高等学校における支援教育の充実
	2 インクルーシブ教育の推進	512 インクルーシブ教育の推進 513 県立特別支援学校における専門的な教育などの充実 514 県立特別支援学校における進路指導の充実
3 若者が心豊かに育ち自立できる社会づくり	1 かながわの教育力向上をめざした特色ある教育の推進	515 かながわ教育ビジョンの着実な推進 516 かながわの魅力に基づく教育の推進 517 確かな学力向上の推進 518 小中一貫教育の推進 519 社会生活の基盤としてのことばの力を育む教育の推進
	2 豊かな心と健やかな体を育む体験的な学習などの推進	520 生き方や社会を学ぶ教育の充実 521 部活動の活性化 522 地域貢献活動・ボランティア活動の充実 523 安全に関する教育の推進 524 食育・健康教育の充実 525 青少年の多様な体験活動の促進と青少年支援・指導者の育成
	3 いじめ・暴力行為対策の推進と不登校・ひきこもりへの対応	526 ひきこもりなど自立に困難を抱える青少年への支援 527 いじめ・暴力行為対策の推進と不登校への対応 528 不登校やいじめ・暴力行為などの防止に向けた魅力ある学校づくりの推進 529 教育相談体制の充実
	4 健全育成を支える地域社会づくり	530 青少年が健全に育つ環境の整備
4 希望に満ち信頼あふれる学校づくり	1 魅力あふれる学校づくりの推進	531 個が生きる多様な教育の提供と新たな教育ニーズや課題への対応 532 県立高校等の魅力と教育力向上の推進
	2 意欲と指導力のある教職員の確保・育成	533 多様で優秀な教職員の確保と指導力の高い教職員の育成
	3 信頼あふれる地域とともにある学校づくりの推進	534 信頼あふれる地域とともにある学校づくりの推進 535 安全で快適な教育環境の整備
	4 私立学校教育の振興	536 県立特別支援学校の整備 537 私立学校への支援の充実
	5 公立高校と私立高校の連携強化	538 公立高校と私立高校による協調事業の推進
	6 就学支援の推進	539 高校生などへの就学支援の充実
5 時代や社会の変化に対応した学びの推進	1 社会の進展に対応した多彩な教育活動の推進	540 国際化に対応した教育の推進 541 科学技術・情報通信技術の進展に対応した教育の推進 542 県立高校におけるこれからの社会に応じた専門教育の推進
	2 地域社会の教育力の活性化の推進	543 地域教育コミュニティづくりの推進
	3 県民の豊かな学びを支える生涯学習環境の充実	544 生涯学習情報の提供や学習の成果を活用するための場づくりと生涯学習社会推進のための指導者の養成 545 県立社会教育施設などの生涯学習機能の充実

1 子ども・子育てを支える社会環境の整備

1 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援	
501	結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援 ○ 妊娠・出産包括支援推進事業 ○ 結婚、妊娠、出産、育児に関する情報や知識の提供など
502	家庭、地域、事業者、NPO、行政などの連携による子育て支援 ○ 家庭、地域、企業、NPOなどとの連携による「かながわぐるみ」の子ども・子育て支援 ○ 「かながわぐるみ」で子ども・子育て支援を推進する機運の醸成

2 幼児期の教育・保育の提供体制の確保・充実	
503	ニーズに応じた幼児期の教育・保育の提供 ○ 子育て家庭のニーズに応じた、幼稚園・保育所・認定こども園・小規模保育事業などの幼児期の教育・保育サービスの提供
504	幼稚園教諭、保育士、保育教諭の確保・育成 ○ 質の高い幼児期の教育・保育が提供できるよう幼稚園教諭・保育士・保育教諭の人材確保・育成
505	地域における多様な子育て支援の充実 ○ 市町村が行う地域子ども・子育て支援事業への支援 ○ 地域の子育て支援人材の確保・育成

3 待機児童対策の推進	
506	待機児童対策の推進 ○ 保育所等利用待機児童の解消に取り組む市町村への支援

4 子どもの放課後などにおける育ちの場の提供	
507	子どもの放課後などにおける育ちの場の提供 ○ 市町村が行う放課後児童クラブへの支援による子どもの健全な育成の推進 ○ 市町村(政令・中核市を除く)が行う放課後子ども教室や土曜日の教育活動への支援による子どもの健全な育成の推進

2 支援を必要とする子ども・家庭への対応

1 支援を必要とする子ども・家庭への対応	
508	貧困の状況にある子どもへの支援 ○ 子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、子どもが健やかに育成される環境整備や教育の機会均等の確保を推進
509	児童虐待への総合的な対応 ○ 児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応、再発防止に向けた取組みと関係機関の連携推進
510	社会的養護のもとに育つ子どもたちへの支援 ○ 社会的養護を必要とする子どもたちの家庭的な環境のもとでの養育の推進 ○ 社会的養護を担う専門人材の育成 ○ 被虐待、発達障がい、知的障がいなど様々な課題を抱えた子どもへの専門的支援体制の整備

2 インクルーシブ教育の推進	
511	公立小・中・高等学校における支援教育の充実 ○ 県立特別支援学校の地域支援センター機能強化による教育相談や学習支援の充実 ○ 小・中・高等学校の教員に対する研修会の実施

512	インクルーシブ教育の推進 ○ 共生社会の実現に向け、すべての子どもができるだけ同じ場で共に学び、共に育つことをめざし、公立小・中学校における「みんなの教室」の普及や県立高校における「実践推進校」での取組みなど小学校段階から高校段階まで連続したインクルーシブ教育の推進 ○ 理解・啓発のための講演会の開催 ○ 県立高校における通級指導の導入
513	県立特別支援学校における専門的な教育などの充実 ○ 県立特別支援学校における医療的ケア体制の整備と安全確保の支援体制の強化及び公立小・中学校(政令市を除く)における医療的ケア実施体制への支援の強化 ○ 障がいのある児童・生徒に対する情報教育の推進 ○ 特別支援学校教諭普通免許状の取得などに向けた免許法認定講習の開催 ○ 入院中の児童・生徒が教室でのホームルームや授業に参加するための分身ロボットの導入
514	県立特別支援学校における進路指導の充実 ○ 特別支援学校に在籍する児童・生徒に対する進路指導や卒業後を見据えた個別教育計画の策定 ○ 企業就労に向けた取組みの強化や進路指導の充実

3 若者が心豊かに育ち自立できる社会づくり

1 かながわの教育力向上をめざした特色ある教育の推進	
515	かながわ教育ビジョンの着実な推進 ○ かながわ教育ビジョンを普及・推進する「かながわ人づくりラボ」の開催 ○ かながわ人づくり推進ネットワークとの協働・連携
516	かながわの魅力に基づく教育の推進 ○ 県立高校等における神奈川らしい独自科目による郷土史学習の推進 ○ 県立高校等における歴史教育の推進
517	確かな学力向上の推進 ○ 県立高校及び中等教育学校における組織的な授業改善の推進 ○ 「全国学力・学習状況調査」に基づく公立小・中学校の教科指導方法の工夫・改善 ○ 県立高校及び中等教育学校、公立小・中学校における教科指導と児童・生徒指導を相互に関連付けた魅力ある教育活動の推進 ○ 県立高校等における教育活動全体を通じた道徳教育の推進 ○ 公立小・中学校における道徳科の充実に向けた取組み及び教育活動全体を通じた道徳教育の推進 ○ 中・高連携教育の充実 ○ 県立高校等における日本史の必修の取組みの実施 ○ 県立高校等における「逆さま歴史教育」の取組みの実施
518	小中一貫教育の推進 ○ 各市町村と連携を図りながら、小中一貫教育の推進
519	社会生活の基盤としてのことばの力を育む教育の推進 ○ 子どもの読書活動を啓発する「子ども読書活動推進フォーラム」の実施 ○ 生涯学習指導者研修「読書活動実践コース」の実施

2 豊かな心と健やかな体を育む体験的な学習などの推進	
520	生き方や社会を学ぶ教育の充実 ○ 県立高校及び中等教育学校における生涯を見通した体系的なキャリア教育の実践・充実とその推進にかかる教員の資質・能力の向上 ○ 公立小・中学校教員によるキャリア教育推進にかかる合同研修の実施、県立高校生による職場見学や職場体験の発表会の開催 ○ 県立学校におけるシブシブ教育の推進 ○ 公立小・中学校における政治的教養を育む教育の推進 ○ 県立高校及び中等教育学校、公立小・中学校における持続可能な開発のための教育(ESD)の推進

521	部活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ○「神奈川県部活動の在り方に関する方針」に基づく、部活動の適切な運営の推進 ○県立学校の部活動における部活動指導員などの活用 ○中学校に部活動指導員を配置する市町村(政令市を除く)への支援 ○県高等学校体育連盟などとともに、各種大会の運営や選手の派遣、強化・普及事業の推進 ○県高等学校総合文化祭の開催、文化部活動の奨励 ○文化部活動にかかる情報発信の充実
522	地域貢献活動・ボランティア活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○県立高校及び中等教育学校、私立学校における地域貢献活動や各地域でのボランティア活動の支援
523	安全に関する教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○学校・家庭・地域が連携した公立学校における安全に関する教育の総合的な推進 ○登下校時の防犯対策に関する地域と連携した情報共有及び安全対策等の推進 ○交通安全教育の指導法・指導資料などの作成・配布や公立学校における指導者研修の開催 ○防災教育指導者研修の実施及び公立学校における防災教育の推進 ○私立学校における安全に関する教育の支援
524	食育・健康教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○公立学校での食育にかかわる教職員向け研修会や食育を推進する連絡会の開催 ○児童・生徒の喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育などを一体的に進める地区別推進運動の実施や公立学校向けの研修会の開催
525	青少年の多様な体験活動の促進と青少年支援・指導者の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○青少年が科学や文化芸術、自然などに触れることができる多様な機会や場の提供 ○青少年支援・指導者育成の実施 ○県立ふれあいの村及び三浦YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ(旧三浦ふれあいの村)の整備

3 いじめ・暴力行為対策の推進と不登校・ひきこもりへの対応

526	ひきこもりなど自立に困難を抱える青少年への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な悩みや困難を抱える青少年とその保護者に対する相談体制の充実 ○働くことに悩みを抱えるニートなどの若者の職業的自立に向けた支援 ○自立に困難を抱える若者のため、居場所づくりや相談活動を展開するNPOに対する活動支援と連携の強化 ○社会との接点となる場、社会復帰のきっかけとして利用できるウェブサイトの運営・管理 ○ひきこもり・不登校の青少年を対象とする、演劇のコミュニケーションスキルを活用したワークショップなどの実施
527	いじめ・暴力行為対策の推進と不登校への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○課題を抱えた児童・生徒を支援する、県立学校及び公立小・中学校(政令・中核市を除く)を対象としたスクールソーシャルワーカーや県立高校及び中等教育学校、公立小・中学校(政令市を除く)を対象としたスクールカウンセラーの配置 ○フリースクールなどとの連携・協働による不登校対策の実施 ○「学校緊急支援チーム」の運営 ○県立学校及び公立小・中学校におけるいじめ・不登校などの教育課題に係る教員研修、研究などの実施 ○いのちを大切にすることを育むため、学校、家庭、地域における「いのちの授業」の実践推進や事例収集及び「いのちの授業」大賞の開催
528	不登校やいじめ・暴力行為などの防止に向けた魅力ある学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○家族で参加できる啓発イベントの開催 ○県立高校及び中等教育学校、公立小・中学校における教科指導と児童・生徒指導を相互に関連付けた魅力ある教育活動の推進 ○学校、家庭、関係機関などが共通認識を深め、地域で子どもを育てる機運の醸成
529	教育相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○県立学校及び公立小・中学校の教育相談コーディネーターの継続養成、県立学校及び公立小・中学校(政令市を除く)からの要請による訪問相談や研修の充実 ○県民、教職員、教育機関などからの教育相談の実施 ○いじめに関する24時間365日の電話相談の実施 ○SNSを活用したいじめ相談の実施

4 健全育成を支える地域社会づくり

530	青少年が健全に育つ環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○「神奈川県青少年保護育成条例」に基づく関係機関と連携した県民総ぐるみの社会環境健全化運動 ○青少年をとりまく社会環境の健全化に向けたスマートフォン等の適正利用の促進などの取組み ○青少年の喫煙や飲酒を防止するしくみづくり
-----	----------------	---

4 希望に満ち信頼あふれる学校づくり

1 魅力あふれる学校づくりの推進

531	個が生きる多様な教育の提供と新たな教育ニーズや課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○県立高校等における単位制普通科や総合学科などの多彩な教育活動の支援 ○県立高校等における退職教員などを活用した教育活動の充実 ○県立高校等における外国につながる生徒への教育機会の提供と学習支援 ○豊かなコミュニケーション能力や表現力の育成をめざし、県立高校への舞台芸術科の設置 ○中学校夜間学級の設置の促進 ○県立学校及び公立小・中学校等(政令市を除く)における教員の働き方改革の推進による教育環境の改善 ○県立高校等における企業などと連携した教育活動の充実
532	県立高校等の魅力と教育力向上の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○高校の再編・統合など ○学力の向上やキャリア教育の研究開発を行う高校などの支援 ○各校で取り組んでいる特色のある高校づくりの支援 ○理数教育の推進

2 意欲と指導力のある教職員の確保・育成

533	多様で優秀な教職員の確保と指導力の高い教職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○教員志望者養成講座の実施、同講座の修了者に対する県立学校及び公立小・中学校等(政令市を除く)の教員採用試験における特別選考の実施 ○県立学校及び公立小・中学校等(政令市を除く)の教員採用試験の改善及び広報の充実 ○県立学校及び公立小・中学校等(政令・中核市を除く)の教職員研修の充実と校内研修の充実のための支援 ○県立学校及び公立小・中学校等(政令市を除く)の現職教員の教職大学院などへの派遣 ○県立総合教育センターの再整備
-----	---------------------------	---

3 信頼あふれる地域とともにある学校づくりの推進

534	信頼あふれる地域とともにある学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○県立学校及び公立小・中学校のコミュニティ・スクールなど地域との連携・協働による学校づくりの推進 ○公立高校の理解を促進する情報発信の充実 ○県立学校の学校評価システムの充実による信頼される学校づくりの推進
535	安全で快適な教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○県立学校などの耐震化・老朽化対策、トイレ環境の整備、特別教室等への空調設備の設置やバリアフリー化などの計画的な推進 ○県立学校における災害用備蓄資機材の整備や水・食糧の備蓄 ○県立学校における教育や校務に必要なICT環境の整備 ○県立学校のグラウンドなどの一部芝生化
536	県立特別支援学校の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援学校の整備や地域的な課題などへの対応 ○児童・生徒の通学のためのスクールバスの運行

4 私立学校教育の振興

537	私立学校への支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○私立学校運営への助成 ○私立学校における特色ある教育などの推進 ○私立学校生徒への学費助成 ○私立学校教職員への資質向上の支援
-----	-------------	---

5 公立高校と私立高校の連携強化

538	公立高校と私立高校による 協調事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中学生や保護者を対象とした神奈川の高校展の開催 ○ 県主催研修における私学教員の受入れなどによる公私立高校の連携
-----	-------------------------	---

6 就学支援の推進

539	高校生などへの 就学支援の充実	○ 就学の継続が困難な国・公・私立高校生などを支援するための奨学金や私立高校生などへの学費補助の充実
-----	--------------------	--

5 時代や社会の変化に対応した学びの推進

1 社会の進展に対応した多彩な教育活動の推進

540	国際化に対応した教育の 推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立高校及び中等教育学校生徒の外国語による実践的コミュニケーション能力の向上などによるグローバル人材の育成 ○ 友好交流地域のメリーランド州などへ高校生を教育特使として派遣 ○ 英語教育に携わる県立学校及び公立小・中学校等(政令・中核市を除く)の教員を対象に英語力・指導力向上の研修を実施 ○ 国際バカロレア認定校において国際化に対応した先進的な教育や県立高校等全体のグローバル教育の推進
541	科学技術・情報通信技術の 進展に対応した教育の推進	○ 県立学校のICT活用教育の推進
542	県立高校における これからの社会に応じた 専門教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 農業、工業、商業や看護・福祉などの専門学科高校における設備整備や教育内容の充実 ○ 専門高校における基礎的な実習や課題研究による教育活動の充実 ○ 農業高校や水産高校における生産実習の充実 ○ 建設系技術者などの需要に応えるため県立高校への建設科の設置

2 地域社会の教育力の活性化の推進

543	地域教育コミュニティづくりの 推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立学校及び公立小・中学校において地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が相互に連携・協働する地域学校協働活動の推進 ○ 県立学校の学習施設や体育施設の開放 ○ 県立学校の施設や人材を活用した各種講座の開催
-----	----------------------	--

3 県民の豊かな学びを支える生涯学習環境の充実

544	生涯学習情報の提供や 学習の成果を活用するための 場づくりと生涯学習社会推進の ための指導者の養成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生涯学習関係機関の講座情報などを提供するホームページやポータルサイトの運用 ○ 生涯学習・社会教育関係の指導者研修の実施
545	県立社会教育施設などの 生涯学習機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館、美術館や博物館における資料の収集・整備・保存 ○ 美術館や博物館における調査研究、及びその成果を活用した展覧会や学習講座などの開催 ○ 神奈川県図書館情報ネットワークの活用、博物館情報システムなどの運用 ○ 県立図書館の再整備 ○ 美術館や博物館の老朽化・長寿命化対策

取組みの方向	⇒	主な取組み
多様な文化や民族の違いを理解し、 認め合う、多文化共生の地域社会の実現	⇒	外国籍県民がくらしやすい環境づくり、世界の地域・人 との交流や人権政策の推進、男女共同参画社会の実現
新しい公共を担う多様な担い手への支援	⇒	多様な主体による協働の推進
文化芸術に親しむ環境づくり	⇒	文化芸術の鑑賞や活動への支援
スポーツを楽しむくらしづくり	⇒	スポーツ活動の機会の提供、オリンピック・ パラリンピックなどを盛り上げていく取組み
県民の利便性向上に向けた行政の情報化	⇒	くらしの情報化への対応と行政の情報化の推 進
県民との対話による開かれた県政	⇒	情報公開、情報提供や広報活動の充実

[施策体系表]

中柱	小柱	主要施策
1 ともに生きる 地域社会の実現	1 多文化共生の地域社会づくり	601 多文化理解の推進 602 外国籍県民がくらしやすい環境づくりの推進
	2 世界の地域・人との交流の推進	603 地域からの国際交流・協力の推進 604 湘南国際村を拠点とした国際交流の推進
	3 非核・平和意識の普及	605 非核・平和意識の普及
	4 人権政策の総合的な推進	606 人権教育と人権啓発の推進 607 人権尊重の視点に立った行政の推進
	5 男女共同参画社会の実現と 女性の活躍支援	608 男女共同参画社会づくりに向けた教育促進や意識啓発、 女性を応援する機運の醸成 609 女性の活躍と参画の促進 610 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現 611 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重
2 新しい公共を担う 多様な担い手への支援	1 地域課題の解決に向けた 多様な主体による協働の推進	612 多様な主体による協働連携の推進 613 NPOの自立的活動に向けた支援
	3 文化芸術に親しむ 環境づくり	614 県民の文化芸術活動に対する支援 615 文化芸術の創造・発信と鑑賞機会の充実 616 文化芸術人材の育成 617 伝統的な文化芸術の振興 618 文化遺産の保存と活用 619 「鎌倉」の世界遺産登録の推進と魅力発信
4 生涯を通じてスポーツを 楽しむくらしづくり	1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ 活動の推進	620 かながわバラスポーツの推進 621 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり 622 スポーツに親しむ意欲や態度の育成 623 スポーツを行う習慣の確立 624 スポーツを通じた健康・生きがいづくり
	2 スポーツ活動を拓く環境づくり	625 スポーツ活動の環境整備 626 障がい者スポーツの推進 627 アスリートの育成
	3 大規模スポーツイベントの成功と そのレガシーの創出・継承	628 大会成功に向けた開催準備 629 大会を契機としたスポーツの普及推進、 レガシーの創出・継承
5 くらしと行政の 情報化の推進	1 くらしの情報化への対応と 行政の情報化の推進	630 行政手続きの電子化 631 入札手続きなどの効率性、利便性の向上 632 電子自治体を推進するための基盤整備 633 情報システム最適化のさらなる推進 634 情報サービスを活用できる環境づくり
	6 県民との対話による 開かれた県政の推進	635 情報公開、情報提供の充実 636 広報活動の展開 637 県政への県民参加の充実 638 個人情報保護の推進

1 ともに生きる地域社会の実現

1 多文化共生の地域社会づくり

601	多文化理解の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多文化理解を深めるための学習機会や情報の提供 ○ 外国籍県民やNPOなどとの協働・連携によるイベント「あーすフェスタかながわ」の開催 ○ 国際性豊かな人材の育成に向けた研修・講座の実施
602	外国籍県民がくらしやすい環境づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 異文化理解や外国籍県民の日本語能力向上を目的とした講座などの実施 ○ 外国籍県民相談窓口における相談、情報提供の充実・促進 ○ 外国籍県民かながわ会議などを通じた外国籍県民の県政への参加促進 ○ 外国籍県民などを対象とした医療通訳の派遣や、すまいの安心の確保 ○ 災害時・非常時における外国籍県民支援に向けた取組み ○ 県立高校等における日本語を母国語としない生徒への支援 ○ 公立小・中学校における外国につながる児童・生徒への支援体制の充実 ○ ヘイトスピーチの解消

2 世界の地域・人との交流の推進

603	地域からの国際交流・協力の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友好交流先をはじめとした様々な地域との幅広い交流の推進 ○ 留学生や外国人の看護師・介護福祉士候補者などへの支援や地域との交流促進 ○ 留学生や神奈川ゆかりの外国人などをネットワーク化する「かながわ国際ファンクラブ」の運営 ○ 海外技術研修員・政策研修員の受入れなど ○ 水道分野における技術協力の推進 ○ 県民などの国際活動支援、NGOなどとの連携・協働の促進 ○ 学術・文化交流の推進
604	湘南国際村を拠点とした国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 湘南国際村センターの利用促進、村内機関や地元団体などと連携した発信力強化のための取組みの実施 ○ 湘南国際村の機能強化による活性化

3 非核・平和意識の普及

605	非核・平和意識の普及	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「神奈川非核兵器県宣言」の趣旨の普及・啓発、及び県内非核宣言自治体や民間団体などと連携した非核平和施策の展開
-----	------------	--

4 人権政策の総合的な推進

606	人権教育と人権啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人権尊重意識の普及高揚を図る啓発事業の実施 ○ 人権NGO・NPOなどと協働・連携した人権啓発活動の実施 ○ 人権教育の指導者研修や県立学校における校内研修会の開催、関係資料の整備 ○ 拉致問題の風化防止及び県民の理解促進
607	人権尊重の視点に立った行政の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「かながわ人権施策推進指針」に基づく、人権施策の実施 ○ 人権NGO・NPOなどとの協働・連携による相談支援体制の充実

5 男女共同参画社会の実現と女性の活躍支援

608	男女共同参画社会づくりに向けた教育促進や意識啓発、女性を応援する機運の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 若者が、働き方や妊娠・出産、育児との両立など生涯のライフキャリアを考える教育の促進 ○ かながわ男女共同参画センターによる若者や男性、企業に重点を置いた意識啓発や、女性の活躍を応援する機運の醸成
609	女性の活躍と参画の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 女性管理職や県の審議会などにおける女性委員の登用の推進、女性人材の育成など、あらゆる分野における政策・方針決定過程への女性の参画などの促進 ○ 女性が開発に貢献した優れた商品の認定・PRによる女性の活躍・登用促進 ○ 男女共同参画推進条例に基づく企業における取組みの促進
610	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業などを対象とした、男女の多様で柔軟な働き方を可能とする労働環境の整備の促進 ○ 男性の育児休業取得の促進 ○ 男女が共に働きながら子育てしやすい環境づくり ○ 介護人材の養成や高齢者の介護サービスの充実による、男女が共に働きながら介護しやすい環境づくり
611	異性に対する暴力の根絶と人権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村やNPOなどと協働・連携した、配偶者などからの暴力に関する相談、一時保護、自立支援などの被害者支援 ○ 加害・被害を問わずDVに悩む男性からの相談や交際相手からの暴力防止に向けた普及啓発など異性からの暴力根絶に向けた取組み

2 新しい公共を担う多様な担い手への支援

1 地域課題の解決に向けた多様な主体による協働の推進

612	多様な主体による協働連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県と多様な主体との協働連携への取組み ○ NPOと企業、大学、行政など多様な主体との協働連携の促進 ○ NPOや企業、大学、行政などと連携したネットワークの構築や普及啓発、社会的投資の促進などによる、各主体のSDGsの取組みの支援
613	NPOの自立的活動に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ NPOの活動基盤の強化につながる支援 ○ 地域の活性化や課題解決に取り組む人材の育成 ○ 「県指定NPO法人」や「認定NPO法人」の取得促進や取得後の支援

3 文化芸術に親しむ環境づくり

1 文化芸術の鑑賞・活動のための支援	
614	県民の文化芸術活動に対する支援 ○文化芸術分野で活動する団体などへの事業支援 ○県民の文化芸術活動の充実に向けた神奈川県美術展の開催をはじめとする発表機会の提供及び活動を支援するための情報提供
615	文化芸術の創造・発信と鑑賞機会の充実 ○文化施設、観光スポット、各種イベントなどの資源を活用し、文化芸術の魅力を生かした地域のにぎわいづくりを進めるマグカル事業の取組みの促進 ○神奈川県民ホール、神奈川県芸術劇場、県立音楽堂、神奈川県近代文学館をはじめとする文化施設の運営管理や機能の充実 ○優れた文化芸術を創造する団体への助成などを通じた、県民への文化芸術の鑑賞機会の提供 ○年齢や障がいなどにかかわらず、子どもから大人までのあらゆる人の文化芸術の鑑賞・体験機会の充実 ○東京2020大会を契機とした文化プログラムの展開とレガシーの定着
616	文化芸術人材の育成 ○神奈川県文化賞・スポーツ賞、神奈川県美術展、マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミーなどの実施による文化芸術人材の発掘・育成 ○舞台芸術講座や伝統芸能ワークショップの実施などによる人材育成

2 文化の継承と発展	
617	伝統的な文化芸術の振興 ○県民が県内各地の伝統芸能や伝統文化などに親しむ機会の拡充、技能や文化を継承する人材の育成支援
618	文化遺産の保存と活用 ○国・県指定文化財などの保存修理や整備活用に対する支援 ○文化財の保存や活用に関する調査と普及啓発
619	「鎌倉」の世界遺産登録の推進と魅力発信 ○「鎌倉」の世界遺産登録の推進と魅力発信 ○「鎌倉」の構成資産候補の保存と活用

4 生涯を通じてスポーツを楽しむくらしづくり

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	
620	かながわパラスポーツの推進 ○かながわパラスポーツの普及・実践
621	楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり ○家族で楽しめるスポーツイベントの開催などによる家庭での遊び・運動の推進 ○ラジオ体操の参加促進などの地域での遊び・運動の推進
622	スポーツに親しむ意欲や態度の育成 ○体育・健康教育の充実 ○部活動の活性化 ○アスリートとの連携による体験教室の実施など地域におけるスポーツ活動の推進
623	スポーツを行う習慣の確立 ○県民スポーツ月間などによるスポーツに親しむ機会の充実 ○3033運動の推進
624	スポーツを通じた健康・生きがいづくり ○レクリエーションスポーツの推進 ○高齢者向け3033運動プログラムの普及と活用促進など体の状態や体力に応じた運動の推進

2 スポーツ活動を拓く環境づくり	
625	スポーツ活動の環境整備 ○スポーツ環境の基盤となる「人材」の育成と県立学校体育施設等の活用促進などの「場」の充実 ○県立体育センターの再整備、再整備後の活用 ○地域コミュニティの中心となる総合型地域スポーツクラブの質的充実 ○スポーツを通じて地域を盛り上げる取組み ○スポーツ医・科学の活用促進 ○ドーピング防止活動の支援などクリーンでフェアなスポーツの推進
626	障がい者スポーツの推進 ○障がい者スポーツの機会拡大 ○障がい者スポーツの理解促進 ○障がい者スポーツの中心となる団体(神奈川県障がい者スポーツ協会(仮称))の設立の支援と育成
627	アスリートの育成 ○国民体育大会へのコーチ、トレーナー等の派遣支援などによる競技力の向上 ○全国レベルで活躍するアスリートの育成

3 大規模スポーツイベントの成功とそのレガシーの創出・継承	
628	大会成功に向けた開催準備 ○ラグビーワールドカップ2019™に向けた機運醸成などの取組み ○江の島で開催されるセーリング競技をはじめとした東京2020大会の開催準備や江の島周辺の道路混雑緩和の取組み、聖火リレーや事前キャンプの受入れなどを通じた機運醸成 ○ねんりんピックかながわ2021に向けた機運醸成などの取組み
629	大会を契機としたスポーツの普及推進、レガシーの創出・継承 ○ラグビー競技やセーリングの普及など、大会を身近に感じられる取組みの推進とレガシーの創出

5 暮らしと行政の情報化の推進

1 暮らしの情報化への対応と行政の情報化の推進	
630	行政手続きの電子化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 電子申請・届出の対象手続きの拡大 ○ 施設予約システムの対象施設の拡大 ○ 申請・届出などの手続きの電子化に伴う電子収納(ペイジーによるキャッシュレス収納など)への対応を実施 ○ 県税に係る電子収納(ペイジー・クレジットカードなどキャッシュレス決済による収納)の利用拡大 ○ 法人二税や自動車二税に係る電子申告・申請・届出の利用拡大
631	入札手続きなどの効率性、利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「かながわ電子入札共同システム」の運用による利用者の利便性向上の推進 ○ 電子納品の推進と情報通信技術の活用による業務の効率化
632	電子自治体を推進するための基盤整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 行政情報ネットワークの整備や運営の実施 ○ 情報アクセシビリティ推進要綱の周知と指導、システム検証の実施 ○ 総合行政ネットワークや県内の地図情報を発信する「e-かなマップ」の運営
633	情報システム最適化のさらなる推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員等認証基盤やシステム共通基盤の安定的・効率的な運営
634	情報サービスを利活用できる環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ 障がい者向けのICT相談・情報提供やパソコンボランティアの養成 ○ オープンデータの推進 ○ キャッシュレス化などの県民生活の利便性向上につながる取組みの推進 ○ ICTを活用した外国籍県民相談などの推進

6 県民との対話による開かれた県政の推進

1 県民との対話による開かれた県政の推進	
635	情報公開、情報提供の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ 検索・閲覧可能な県政情報の充実による行政の透明性の拡大 ○ 「情報公開制度」の適切な運用
636	広報活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「県のため」・テレビ、ラジオ、インターネットなどを活用した神奈川の取組みや魅力などの発信
637	県政への県民参加の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民から意見をいただく「わたしの提案」制度や「かながわ県民意見反映手続(パブリックコメント)」・県民相談などの実施 ○ 「県民ニーズ調査」の実施などによる県民の意識やニーズの把握 ○ 知事が直接、県民と意見交換を行う「対話の広場」の実施
2 個人情報保護の推進	
638	個人情報保護の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 個人情報保護と有効な利用についての意識啓発活動による個人情報保護の推進

VII

県土・まちづくり

取組みの方向	⇒	主な取組み
環境への負荷が少ない、次の世代に引き継げる持続可能な県土づくり	⇒	持続可能な都市づくりへの誘導や自然環境に配慮したまちづくりなどの推進
道路や鉄道網、羽田空港の機能強化など総合的な交通ネットワークの形成	⇒	鉄道網や多様な交流を支える道路網などの整備促進
美しく住みやすい住まい・まちづくり	⇒	みどり豊かで美しいまちづくりなどの推進
地域の特性を生かした地域づくり	⇒	水の恵みを生かした豊かな地域づくりなど、特色ある地域づくりの総合的な推進

[施策体系表]

中柱	小柱	主要施策
1 次世代に引き継げる持続可能な県土づくり	1 持続可能な都市づくりへの誘導と都市計画制度の活用	701 適正で合理的な土地利用の推進 702 環境への負荷を軽減するまちづくり
	2 効率的な都市基盤整備を支える体制の充実	703 効率的な都市基盤整備を支える体制の充実
	3 自然環境に配慮したまちづくり	704 ひとや自然にやさしい水辺づくり 705 みどりを保全・活用するまちづくり 706 都市公園などの整備・管理
	4 山・川・海の連続性をとらえたなぎさづくり	707 砂浜の回復と保全 708 相模川・酒匂川の総合土砂管理
2 総合的な交通ネットワーク形成の推進	1 地域の活力を支える総合的な交通ネットワークの形成	709 鉄道網の整備促進 710 公共交通の有効活用 711 自動車専用道路網等の整備 712 インターチェンジ接続道路の整備 713 交流幹線道路網の整備 714 道路網の有効活用
	2 多様な交流を支える道路網の整備と活用	715 道路施設の適正な維持管理
	3 道路施設の適正な維持管理	716 安全で快適なみち空間の形成 717 景観まちづくりの推進
3 美しく住みやすい住まい・まちづくり	1 みどり豊かで美しいまちづくり	718 安全で良質な水の安定供給の推進 719 下水道整備の推進 720 下水道施設・資源の有効活用
	2 快適な生活を支える上・下水道の整備・充実	721 計画的な宅地供給の促進 722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 723 良質な都市型住宅の供給と住環境の整備
	3 地域の個性を生かした市街地の整備	724 安全・安心に配慮した住まいづくり 725 的確な公的住宅の整備・管理 726 良質な住宅ストック形成と有効活用による住まいづくり 727 居住コミュニティの創出に向けた住まいづくり
	4 心豊かで安全・安心な住まいづくり	728 国際競争力の強化に向けた空港施策の充実 729 京浜臨海部における道路・鉄道の整備促進 730 相模連携軸整備の推進 731 富士箱根伊豆交流圏整備の推進 732 豊かな水の魅力の発信と水源地域の活性化
4 地域の特性を生かした地域づくり	1 特色ある地域づくりの総合的な推進	733 海岸地域の活性化 734 みなとまちづくりの推進 735 三浦半島地域の活性化 736 県西地域の活性化 737 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進 738 地域の魅力を生かした移住の促進

1 次の世代に引き継げる持続可能な県土づくり

1 持続可能な都市づくりへの誘導と都市計画制度の活用	
701	<p>適正で合理的な土地利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本格的な人口減少社会の到来などを見据えた計画的な都市政策の推進を図るための全県にわたる都市の実態把握 ○ 線引き制度(区域区分)などを活用した合理的な土地利用を図ることによる適切な都市計画の推進 ○ 県土全体の広域的な都市づくりの長期ビジョンを示す「かながわ都市マスタープラン」による都市機能の集約化や強靱な県土づくりなどの都市づくりの推進 ○ 地籍調査の促進を図るための市町村への支援
702	<p>環境への負荷を軽減するまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県央・湘南都市圏における環境と共生する都市づくりの推進 ○ 建設資材廃棄物の再資源化と建設リサイクル資材の利用の促進 ○ 環境に配慮した工事への取組みによる環境への負荷軽減の推進
2 効率的な都市基盤整備を支える体制の充実	
703	<p>効率的な都市基盤整備を支える体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県土整備総合情報システムの充実による業務の効率化 ○ 公共工事の品質確保に向けた取組みの充実 ○ 建設産業への指導・育成や都市基盤整備の県民への理解の推進
3 自然環境に配慮したまちづくり	
704	<p>ひとや自然にやさしい水辺づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 河川や海岸における多様な生物の生育環境に配慮した、いこいと親しみのある親水空間の創出などの人や自然にやさしい水辺づくりの推進
705	<p>みどりを保全・活用するまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ みどりのネットワーク拠点となる都市公園の整備と道路、河川、下水道との連携などの都市緑化の推進 ○ 相模湾の浜辺とみどりを保全するための湘南海岸砂防林の保護育成の推進
706	<p>都市公園などの整備・管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 都市公園施設のユニバーサルデザイン化、災害発生時の避難場所となる都市公園や防災機能の強化などによる安全・快適で魅力ある都市公園などの整備 ○ 県立都市公園における施設の長寿命化対策など、計画的な維持管理の推進 ○ 指定管理者制度やPark-PFIなどの民間活力の活用 ○ 地域の活性化や県民の健康増進に資する都市公園の整備 ○ 様々な手法を活用した都市公園面積の拡大 ○ 市町村(政令市を除く)が行う都市公園の整備への支援や国営公園の誘致などによるみどりの保全・創出 ○ 国、大磯町と連携した明治記念大磯邸園の整備
4 山・川・海の連続性をとらえたなごさづくり	
707	<p>砂浜の回復と保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 養浜を主体とした砂浜の回復・保全の推進
708	<p>相模川・酒匂川の総合土砂管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 山・川・海の連続性をとらえた広域的な土砂の流れの調査・研究 ○ 河川における置き砂や堆積土砂の移動などによる流域全体での適正な土砂管理の推進

2 総合的な交通ネットワーク形成の推進

1 地域の活力を支える総合的な交通ネットワークの形成	
709	<p>鉄道網の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 神奈川東部方面線整備などの促進 ○ リニア中央新幹線の建設促進と県内駅設置 ○ 東海道新幹線新駅の設置 ○ JR相模線複線化などの促進 ○ JR東海道本線の村岡新駅(仮称)の設置促進
710	<p>公共交通の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の生活に欠かすことのできない移動手段となる公共交通の確保 ○ 都市交通に係る環境負荷の低減に向けた交通需要マネジメントなどの推進 ○ 鉄道・バスのシームレス化などによる公共交通の連続性・利便性の向上 ○ 市町村などと連携した、スマートモビリティ社会の実現に向けた取組みの促進
2 多様な交流を支える道路網の整備と活用	
711	<p>自動車専用道路網等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県土構造の骨格として重要な自動車専用道路網の整備の促進 ○ 新東名高速道路の圏央道以東の区間などの計画の促進
712	<p>インターチェンジ接続道路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新たに整備される自動車専用道路への円滑なアクセスを確保する、インターチェンジ接続道路の整備の推進
713	<p>交流幹線道路網の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自動車専用道路網を補完して、地域の交流・連携を支える幹線道路網の整備を推進
714	<p>道路網の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主要渋滞箇所など交通のボトルネックの解消 ○ (仮称)綾瀬スマートインターチェンジなどのスマートインターチェンジの整備の促進 ○ 市町村が取り組む「道の駅」の整備の促進
3 道路施設の適正な維持管理	
715	<p>道路施設の適正な維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県管理道路における橋りょうの長寿命化修繕、耐震補強や舗装、交通安全施設の計画的な維持管理の推進 ○ きれいな道づくりのためのボランティア活動などの支援・推進

3 美しく住みやすい住まい・まちづくり

1 みどり豊かで美しいまちづくり

716	安全で快適なみち空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幅が広く段差のない、誰もが歩きやすい歩道の整備 ○ 街路樹・植栽帯の整備などの道路緑化の推進による、環境に配慮した快適なみち空間の形成 ○ さがみグリーンライン自転車道などの自動車通行空間の整備
717	景観まちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村(政令市・中核市を除く)が取り組む景観施策に対する支援 ○ 屋外広告物条例の普及啓発及び住民参加による違反屋外広告物の除却などの推進 ○ 市町、県民、NPOや民間事業者などとの協働・連携による歴史的建造物と邸園を保全・活用した地域づくりの推進

2 快適な生活を支える上・下水道の整備・充実

718	安全で良質な水の安定供給の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県営水道における将来にわたって持続可能な水道の実現に向けた水道管路などの適切な更新・維持管理 ○ 県営水道における災害などに強い水道づくりや水質管理の充実 ○ 水道事業における公民連携モデルの構築と普及 ○ 老朽化した相模ダムの設備・施設の改修による機能の維持
719	下水道整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公衆衛生の向上、河川や海域などの水質保全、雨水による浸水防除のための県と市町村が一体となった下水道整備の推進 ○ 流域下水道における施設の整備、老朽化した施設の改築・更新、耐震化や処理場間のネットワーク化の推進
720	下水道施設・資源の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流域下水道処理場施設の一部を利用した緑地整備などによる施設の多目的利用の推進 ○ 省資源・循環型社会をめざした下水処理水、下水汚泥、下水熱などの下水道資源の有効活用の推進

3 地域の個性を生かした市街地の整備

721	計画的な宅地供給の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性に応じた良好な市街地整備に向けた、新たに市街化する地域への計画的な住宅地・産業用地などの供給や公共施設整備の促進
722	既成市街地の再整備による都市機能の更新	<ul style="list-style-type: none"> ○ 都市機能が低下している既成市街地などにおいて、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図る、市街地再開発事業、優良建築物等整備事業の促進
723	良質な都市型住宅の供給と住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 密集市街地などにおいて、防災性の高い良質な都市型住宅を供給するとともに、道路などの公共施設や快適な住環境を整備する、市街地再開発事業、優良建築物等整備事業などの促進

4 心豊かで安全・安心な住まいづくり

724	安全・安心に配慮した住まいづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住宅の耐震対策、防犯対策の推進 ○ サービス付き高齢者向け住宅の供給促進 ○ 高齢者、子育て世帯、外国人など多様な住宅確保要配慮者への居住支援
725	的確な公的住宅の整備・管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県営住宅における健康団地への再生
726	良質な住宅ストック形成と有効活用による住まいづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長期優良住宅の普及の促進 ○ マンションの適切な維持管理や再生の促進 ○ 住宅リフォームの促進、住情報提供の充実強化 ○ 空き家対策の推進
727	居住コミュニティの創出に向けた住まいづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多世代居住のまちづくりなどの推進 ○ 県営住宅におけるコミュニティづくりの推進

4 地域の特性を生かした地域づくり

1 特色ある地域づくりの総合的な推進	
728	国際競争力の強化に向けた空港施策の充実 ○ 羽田空港の機能強化の促進 ○ 羽田空港の国際化を生かしたまちづくりの推進
729	京浜臨海部における道路・鉄道の整備促進 ○ 羽田空港の再拡張・国際化の効果などを京浜臨海部の活性化に結びつけるための道路や鉄道の整備促進
730	相模連携軸整備の推進 ○ 県央・湘南都市圏の骨格となる相模連携軸の形成に資するとともに、全国や首都圏との交流連携の窓口となる東海道新幹線新駅やリニア中央新幹線県内駅の設置 ○ 南北方向の交通軸の整備強化を図るためのJR相模線複線化などの整備の促進 ○ 環境共生モデル都市ツインシティの整備の推進
731	富士箱根伊豆交流圏整備の推進 ○ 三県(山梨・静岡・神奈川)の連携による富士箱根伊豆交流圏整備の推進
732	豊かな水の魅力の発信と水源地域の活性化 ○ 神奈川の豊かな水の魅力の発信 ○ 宮ヶ瀬湖をはじめとするダム湖と周囲の自然環境を生かした活性化事業の推進
733	海岸地域の活性化 ○ 神奈川の海からしか見られない景観を観光コンテンツとして活用した新たな観光(海洋ツーリズム)の展開、神奈川の海の魅力や海の楽しみ方の発信など、国内外から多くの観光客を神奈川の海に呼び込む「かながわシープロジェクト」の推進
734	みなとまちづくりの推進 ○ 真鶴、大磯、湘南、葉山港の4港を拠点とした地域の個性ある発展を図るため、みなとの資源を生かし、地域を活性化するみなとまちづくりの推進
735	三浦半島地域の活性化 ○ 三浦半島地域における潜在的な資源の魅力の磨き上げや湘南国際村のにぎわい創出による、三浦半島全体の新たな活力の形成
736	県西地域の活性化 ○ 未病バレー「ピオトピア」を核として、「未病の改善」をキーワードに、食や自然、温泉などの多彩な地域資源を生かした県西地域の活性化の推進
737	地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進 ○ 県民、市町村、県などの協働・連携により、各地域県政総合センターを中心とした地域の課題解決や魅力ある地域づくりを推進
738	地域の魅力を生かした移住の促進 ○ 県内各地域の魅力を生かした個性的なライフスタイルの発信 ○ 地域イベントや地域づくり活動への参加の機会を提供して、関係人口(かながわフレンズ)を創出することによる移住・定住の促進



地域別の体系

- 川崎・横浜地域圏
- 三浦半島地域圏
- 県央地域圏
- 湘南地域圏
- 県西地域圏

「地域別の体系」は、「基本構想」に示した「地域づくりの基本方向」に沿って、交通基盤や都市整備、地域産業の活性化、安全・安心の確保などの分野を中心に、主要施策のうち地域で展開するものを5つの地域政策圏ごとに体系化したものです。各地域の特性に沿った施策体系表と、都市整備などを中心に事業箇所を示した地域図、主な事業などを示しています。なお、健康・福祉、教育・子育てなど全県共通で取り組む施策のうち、各地域で展開を図る主な事業などについては、「その他の主な取組み」として示しています。

川崎・横浜 地域圏

川崎、横浜の各市域、及びその周辺地域



[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策
1 国内外の人々が交流し、 活力と魅力あふれる 地域づくり	1 羽田空港を活用した まちづくり	728 国際競争力の強化に向けた空港施策の充実 ●羽田空港の機能強化の促進 ●羽田空港の国際化を生かしたまちづくりの推進
	2 総合的な交通ネットワークの 形成	709 鉄道網の整備促進 ●東海道貨物支線の貨客併用化の促進 ●神奈川東部方面線の整備
		711 自動車専用道路網等の整備 ●川崎縦貫道路(1期)、高速横浜環状北西線、高速横浜環状南線、 横浜湘南道路の整備促進
		729 京浜臨海部における道路・鉄道の整備促進
	3 効率的で良好な 市街地形成	722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 ●市街地再開発事業 (中山駅南口地区、新綱島駅前地区、瀬谷駅南口第1地区、 大船駅北第二地区、小杉町3丁目東地区)の促進
	725 的確な公的住宅の整備・管理 ●県営万騎ヶ原団地、県営阿久和団地の整備	
2 地域産業の活性化と 国際的な拠点づくり	1 総合特区や高度産業技術を 生かした産業活力の向上	301 産学公連携による技術の高度化支援
		302 技術連携の推進
		303 京浜臨海部における産業の活性化 ●京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区の推進
		308 経営革新への支援
		309 企業立地や設備投資などの促進
		317 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興
	336 企業や求職者のニーズに応じた人材育成	
	2 歴史、観光・文化資源を 生かした国際的な拠点づくり	318 観光資源の発掘・磨き上げ 619 「鎌倉」の世界遺産登録の推進と魅力発信
	3 都市的地域の特性を生かした 農林水産業の振興	322 地産地消の推進
		326 農地の有効利用の促進
327 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進		
3 安全で安心して くらするまちづくり	1 津波対策の推進	201 津波避難施設などの整備・確保 213 津波避難情報の提供・伝達の充実
	2 安全なまちづくり	207 石油コンビナートなどの防災対策の推進
		221 帰宅困難者対策や避難対策などの推進

川崎・横浜地域は、高度先端産業や数多くの研究開発機関が集積する川崎市域と開港都市として国際性豊かな歴史や文化を有する横浜市域及びその周辺の地域からなる地域です。

そこで、これまでの文化や産業の集積を生かした生活環境や生産環境の整備を進め、良好な環境が保全され、にぎわいや活力があふれ、世界とつながる文化や産業を発信し、国際性豊かで魅力ある地域づくりをめざして、自動車専用道路網や鉄道網の整備、京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区を活用した産業の活性化、治水対策の推進、土砂災害防止施設などの整備、都市のみどりの保全と活用などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策
4 都市の自然環境の 保全と創造	3 自然災害への対策	202 治水対策の推進 ●多摩川、鶴見川の整備 ●護岸の整備(帷子川、今井川など) ●遊水地、地下調節池などの整備(矢上川、柏尾川など)
		204 土砂災害防止施設などの整備 ●急傾斜地崩壊防止施設の整備(釜利谷町赤坂地区など)
		205 水辺施設の保全の推進
		214 災害時の情報収集・提供体制の充実
その他の主な取り組み	1 残された貴重な自然、 みどりの保全と創造	126 都市のみどりの保全と活用
		127 里地里山の保全・活用 ●里地里山の保全(黒川地区)
	704 ひとや自然にやさしい水辺づくり ●多自然護岸の整備(平瀬川(支川)) ●親水施設の整備(堀割川など)	
	706 都市公園などの整備・管理 ●県立都市公園などの整備 (東高根森林公園、三ツ池公園、四季の森公園、境川遊水地公園、 保土ヶ谷公園など)	
	2 鳥獣による生活被害への対応	128 野生鳥獣の保護管理の推進
		239 警備施設・装備の整備 ●緑警察署の建替え
250 海水浴場のたばこ対策の推進		
427 県立がんセンターの機能強化		
435 保健・医療・福祉人材の養成の充実 ●県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科における 人材養成		
536 県立特別支援学校の整備 ●横浜北部方面特別支援学校の整備		
545 県立社会教育施設などの生涯学習機能の充実 ●県立図書館の再整備		

※ 都市基盤の整備などの事業については、各地域の事業内容を主要施策ごとに示すとともに、地域図にその事業実施箇所を示しています。

主な事業

1 羽田空港の国際化を生かしたまちづくりの推進

我が国の国際競争力を強化するとともに、県内経済の活性化や県民の利便性の向上につなげるため、羽田空港の機能強化の促進を図るとともに、川崎市殿町地区と対岸の大田区を結ぶ橋りょう(羽田連絡道路)の整備促進など羽田空港の国際化を生かしたまちづくりに取り組みます。



羽田空港と周辺地域



羽田連絡道路(完成イメージ)

2 総合的な交通ネットワークの形成

都市と県内及び県外地域との連携を強化するため、相鉄線とJR線、東急線とを結ぶ神奈川東部方面線の整備により、鉄道網の整備を促進します。また、東名高速道路と第三京浜道路とを結ぶ高速横浜環状北西線や、圏央道の一部である高速横浜環状南線などの整備により、自動車専用道路網の整備を促進します。



高速横浜環状北西線
横浜港北ジャンクション

3 県立図書館の再整備

これまでの専門的・広域的図書館としての機能とともに、人生100歳時代の学びや学び直しを支援する「価値を創造する図書館」及び人々を引きつける「魅せる図書館」としての機能を加えるため、新棟の整備など県立図書館の再整備を進めます。



県立図書館

4 治水対策の推進

ゲリラ豪雨や台風等による災害の未然防止を図るため、帷子川や今井川などの護岸整備や、矢上川の地下調節池の整備など、都市化の進展が著しい地域を流れる河川の整備を重点的に進めます。



矢上川地下調節池イメージ図

地域図



三浦半島 地域圏

横須賀、鎌倉、逗子、三浦の各市域、葉山町域、
及びその周辺地域



[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策
1 人とものの交流を促し、 自然や歴史などの 資源を生かす地域づくり	1 広域的な交流・連携の強化を 図る道路網の整備と活用	711 自動車専用道路網等の整備 ● 高速横浜環状南線、横浜湘南道路、国道357号の整備促進 ● 東京湾口道路計画の推進
		712 インターチェンジ接続道路の整備 ● (都) 横浜藤沢線(関谷工区)の整備
		713 交流幹線道路網の整備 ● (都) 安浦下浦線、三浦縦貫道路、(都) 西海岸線などの整備
		714 道路網の有効活用 ● (仮称)横須賀PAスマートインターチェンジの整備促進
	2 地域の個性を生かした 市街地の整備	722 既成市街地の再整備による都市機能の更新
	3 世界に誇る 歴史的文化遺産の保全	619 「鎌倉」の世界遺産登録の推進と魅力発信
	4 地域資源を生かした 魅力ある地域づくり	733 海岸地域の活性化 ● かながわシープロジェクトの推進
		734 みなとまちづくりの推進 ● 葉山港の再整備
		735 三浦半島地域の活性化 ● 三浦半島魅力最大化プロジェクトの推進
		737 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
		738 地域の魅力を生かした移住の促進
	2 新たな産業集積の 促進と地域に根づいた 産業の振興	1 産業集積の促進と 技術連携の強化
302 技術連携の推進		
308 経営革新への支援		
309 企業立地や設備投資などの促進		
317 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興		
2 環境と調和し地域特性を 生かした産業の振興		321 農林水産物の生産段階などにおける安全・安心の確保
		322 地産地消の推進
		323 農林水産業の経営の高度化と安定化の促進
		325 生産基盤の整備の推進や適正な維持管理 ● 農村振興総合整備(諸磯小網代地区) ● 農業用水路の整備(水余地区) ● 漁港の整備(三崎漁港、長井漁港、佐島漁港)
		326 農地の有効利用の促進
3 “みどり”と“うみ”の魅力 を生かしたツーリズムの展開	318 観光資源の発掘・磨き上げ ● 新たな観光の核づくり構想(城ヶ島・三崎地域)の推進	
	1 津波対策の推進	201 津波避難施設などの整備・確保
		213 津波避難情報の提供・伝達の充実
3 自然災害への備えや 基地対策の促進による 安全・安心の確保	2 地震や豪雨などによる 土砂災害対策の推進	126 都市のみどりの保全と活用 ● 防災工事、維持管理の実施
		204 土砂災害防止施設などの整備 ● 地すべり防止施設の整備(堀内地区など) ● 急傾斜地崩壊防止施設の整備(粟田2丁目F地区など) ● 道路法面の防災対策(国道134号など)

三浦半島地域は、三方を海に囲まれ、変化に富んだ海岸線を有し、
多摩丘陵から続く、まとまったみどりや豊かな歴史と伝統に恵まれた地域です。
そこで、貴重な自然、歴史的文化遺産、美しい景観など、三浦半島が持つ地域資源の
保全・活用により、うるおいをもって快適にくらせるようにするとともに、
首都圏や海外から多くの人々が訪れ、楽しめる「公園」のような魅力と活力にあふれる地域づくりをめざして、
道路網の整備、新たな観光の核づくり構想(城ヶ島・三崎地域)の推進、生産基盤の整備の推進、
治水対策の推進、土砂災害防止施設などの整備、都市のみどりの保全と活用などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策
4 特色ある自然の保全と 良好な生活環境の整備	3 河川や海岸の 防災対策などの推進	209 緊急輸送道路などの整備
		214 災害時の情報収集・提供体制の充実
		202 治水対策の推進 ● 護岸の整備(田越川など)
		203 海岸保全施設などの整備 ● 北下浦漁港海岸の整備 ● 葉山海岸(一色下山口地区)の整備 ● 横須賀海岸(長井地区)の整備
		205 水辺施設の保全の推進
	4 基地対策の推進	226 原子力災害対策の推進
		252 基地の整理・縮小及び返還の促進
		253 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保
		254 基地との連携の推進
		1 “みどり”と“うみ”の 保全と活用
その他の主な取組み	2 良好な生活環境の整備	704 ひとや自然にやさしい水辺づくり
		706 都市公園などの整備・管理 ● 県立都市公園などの整備(観音崎公園、塚山公園、城ヶ島公園、 葉山公園、はやま三ヶ岡山緑地)
		707 砂浜の回復と保全 ● 砂浜の回復と保全(鎌倉海岸、逗子海岸、葉山海岸、横須賀海岸、 三浦海岸(初声地区))
		118 水環境保全対策の推進
		128 野生鳥獣の保護管理の推進
	239 警察施設・装備の整備 ● 浦賀警察署の建替え	244 交通安全施設などの整備
		715 道路施設の適正な維持管理 ● 橋りょうの修繕(国道134号(滑川橋)など) ● 舗装の修繕(国道134号など)
		716 安全で快適なみち空間の形成 ● 歩道の整備(国道134号など) ● 無電柱化(国道134号など)
		719 下水道整備の推進
		725 的確な公的住宅の整備・管理 ● 県営逗子桜山団地、県営追浜第二団地の整備
250 海水浴場のたばこ対策の推進		
435 保健・医療・福祉人材の養成の充実 ● 県立保健福祉大学における人材養成		
525 青少年の多様な体験活動の促進と青少年支援・指導者の育成 ● 三浦YMCAグローバル・エコ・ウィレッジ(旧三浦ふれあいの村)の整備		
604 湘南国際村を拠点とした国際交流の推進 ● 湘南国際村の活性化		

地域図



主な事業

1 地域資源を活用した魅力づくり

「海」や「食」など、三浦半島地域の多様な資源の魅力を生かした「三浦半島魅力最大化プロジェクト」を推進します。城ヶ島・三崎地域では、横浜・鎌倉・箱根に次いで、海外にも強力に発信できる魅力的な観光地の創出に向けて、地域を盛り上げつつ、地元と一体となって、新たな観光の核づくりを進めます。また、湘南国際村を生かしたにぎわいの創出に取り組みます。



城ヶ島地域(馬の背洞門)

2 交流幹線道路網の整備

三浦半島地域は、地形などの制約から幹線道路が少なく、慢性的な交通渋滞が発生していることから、広域的な幹線道路網の整備を進めています。三浦縦貫道路のII期区間については、供用済みのI期区間に続く約1.9kmを北側区間として整備しており、渋滞緩和や広域的な交通利便性の向上を図るとともに、観光振興などによる地域の活性化につなげます。



三浦縦貫道路

3 保健・医療・福祉人材の養成の充実

横須賀市にある県立保健福祉大学及び大学院では、市民参加のもとコミュニティ形成に参加する開かれた大学とするため、地域に根ざした教育的資源を有効に活用し、地域や関係団体との連携による人材の育成や健康増進に役立つ食などの研究、公開講座の開催、施設の地域開放などの取り組みを進めます。



県立保健福祉大学

4 土砂災害防止施設などの整備

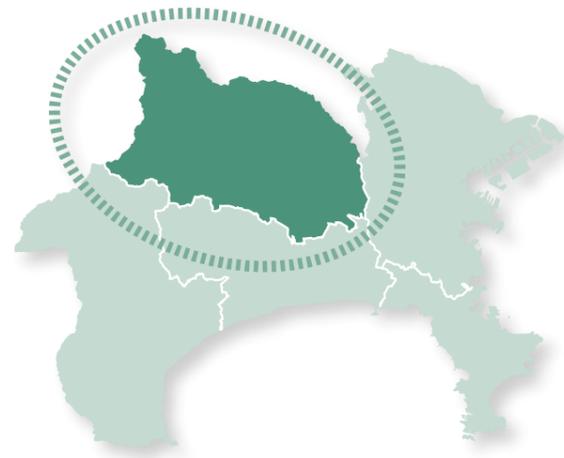
自然災害から県民の生命や財産を守るため、堀内地区や粟田2丁目F地区などにおいて、地域の地形や自然状況などに応じた土砂災害(土石流、地すべり、がけ崩れ)を防止する施設などの整備を進めます。



急傾斜地崩壊防止施設
吉倉町2丁目A(横須賀市)

県央地域圏

相模原、厚木、大和、海老名、座間、綾瀬の各市域
愛川、清川の各町村域、及びその周辺地域



[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策
1 広域的な 交通ネットワークの 形成と環境負荷の 少ないまちづくりの推進	1 地域間の交流を支える 交通ネットワークの形成	709 鉄道網の整備促進
		711 自動車専用道路網等の整備 ●厚木秦野道路(国道246号バイパス)の整備促進
		713 交流幹線道路網の整備 ●県道42号(藤沢座間厚木)、(都)丸子中山茅ヶ崎線、 県道46号(相模原茅ヶ崎)(上郷立体)などの整備
		714 道路網の有効活用 ●(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ、 (仮称)厚木PAスマートインターチェンジの整備促進 ●東名高速道路大和トンネル付近、中央自動車道小仏トンネル付近 や相模湖付近の渋滞対策の促進
	2 環境と共生する まちづくりの推進	702 環境への負荷を軽減するまちづくり
		730 相模連携軸整備の推進 ●リニア中央新幹線の建設促進と県内駅設置 ●東海道新幹線新駅の設置、サインシティの整備 ●JR相模線複線化等の促進
	3 良好な住環境の 保全・創出・形成	244 交通安全施設などの整備 ●交差点改良(県道64号(伊勢原津久井)など)
		704 ひとや自然にやさしい水辺づくり ●多自然護岸の整備(境川、目久尻川、永池川など) ●親水施設の整備(相模川)
		706 都市公園などの整備・管理 ●県立都市公園などの整備(相模原公園、相模三川公園、 座間谷戸山公園、あいかわ公園、津久井湖城山公園、 七沢森林公園、相模湖公園)
		708 相模川・酒匂川の総合土砂管理 ●相模川中流域の置き砂の実施
		715 道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕(県道40号(横浜厚木)(境橋)など) ●舗装の修繕(国道129号など)
		716 安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(県道22号(横浜伊勢原)など) ●無電柱化(県道42号(藤沢座間厚木)など)
		719 下水道整備の推進
		721 計画的な宅地供給の促進 ●森の里東土地区画整理事業の促進
		722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 ●市街地再開発事業(本厚木駅南口地区、厚木駅南地区)の促進
725 的確な公的住宅の整備・管理 ●県営緑ヶ丘団地、県営横山団地の整備		
738 地域の魅力を生かした移住の促進		
2 新たな産業集積の 促進と地域特性を 生かした産業の振興	1 エネルギー・環境、 ロボット関連産業などの 集積や地元企業との 交流促進	301 産学公連携による技術の高度化支援
		302 技術連携の推進
		308 経営革新への支援
		309 企業立地や設備投資などの促進
		315 ロボット関連産業の創出・育成
		317 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興

県央地域は、相模川や、やまなみ・湖などの自然と、活気ある都市とが共存し、
道路や鉄道が結節する交通の要衝となっている地域です。

そこで、水源地域の豊かな自然を守り、これを活用した地域の魅力づくりと活性化を進めるとともに、
こうした自然と都市、産業が調和し、うるおいと活力にあふれた地域づくりをめざして、
交通ネットワークの整備、さがみロボット産業特区を活用したロボット関連産業の創出・育成、
治水対策の推進、丹沢大山の自然再生などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策
3 災害に強い 安全なまちづくりと 地域の安全の確保	2 都市周辺地域の特性を 生かした農林業の振興	322 地産地消の推進 生産基盤の整備の推進や適正な維持管理 ●農村振興総合整備(早川春日原地区) ●農業用水路の整備(相模川右岸地区、相模川左岸県央地区、 相模川西部地区、相模川左岸用水地区など) ●農業用取水施設の整備(小沢地区)
		325 農地の有効利用の促進
		326 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進
		327 未利用資源の有効活用の促進
		328 県産木材の有効活用の促進
		329 観光資源の発掘・磨き上げ ●新たな観光の核づくり構想(大山地域)の推進
		318 豊かな水の魅力の発信と水源地域の活性化
		732 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
		737 治水対策の推進 ●護岸の整備(相模川、境川、引地川など) ●遊水地の整備(境川)
		202 土砂災害防止施設などの整備 ●砂防施設の整備(矢田久保沢など) ●急傾斜地崩壊防止施設の整備(山際B地区など) ●道路法面の防災対策(県道70号(秦野清川)など)
	204 水辺施設の保全の推進	
	205 緊急輸送道路などの整備 ●橋りょうの耐震補強(県道42号(藤沢座間厚木)(座架依橋)など)	
	209 災害時の情報収集・提供体制の充実	
	214 災害時広域応援体制の強化 ●総合防災センター及び消防学校の活用	
	4 水源地域や身近な 自然の保全と再生	1 水源の森林づくりや 丹沢大山の保全・再生
253 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保		
254 基地との連携の推進		
2 身近な自然環境の保全		121 水源の森林づくりの推進
		122 水源地域の保全・再生を支える取組みの推進 水源地域の水環境の保全 ●アオコ対策(相模湖など)と堆積土砂の除去(相模湖)
		123 丹沢大山の自然再生
その他の主な取組み	2 身近な自然環境の保全	124 都市のみどりの保全と活用
		127 里地里山の保全・活用 ●里地里山の保全(小松・城北地域、七沢地域、荻野地域、小鮎地域)
		128 野生鳥獣の保護管理の推進
		210 災害に備えた県有施設などの機能強化 ●津久井合同庁舎新本館等の整備
		239 警察施設・装備の整備 ●津久井警察署の建替え
		419 神奈川県総合リハビリテーションセンターの機能強化

主な事業

地域図



1 「さがみロボット産業特区」の推進

さがみ縦貫道路の沿線地域等を対象に生活支援ロボットの
 実用化を図る地域活性化総合特区「さがみロボット産業特区」
 (第2期計画)を推進し、ロボット関連の研究開発、実証実験、
 関連産業の集積等を進めます。



ロボット体験キャラバン

2 地域間の交流を支える交通ネットワークの形成

リニア中央新幹線の建設促進やJR相模線複線化等の促進など
 鉄道網の整備促進と、厚木秦野道路(国道246号バイパス)
 や県道46号(相模原茅ヶ崎)(上郷立体)の整備などの道路網
 の整備を進めていきます。また、スマートインターチェンジの整
 備促進など道路網の有効活用にも取り組みます。



(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ 概略イメージ図

3 水源環境保全・再生を支える取り組み

水源の森林エリア(ダム水源などを保全するうえで重要な県内
 の森林の区域)では、良質な水の安定的確保を目標に水源かん
 養機能など森林の持つ公益的機能の向上を図るための森林
 整備や、水源環境の負荷軽減を図るための生活排水対策を
 進めます。



豊かな水を育む水源環境

4 総合防災センター及び消防学校の活用

総合防災センターの臨場感ある体験施設や防災シアターの
 活用による県民の防災意識の向上を図ります。また、「かなが
 わ版ディザスターシティ(県消防学校の災害救助訓練施設)」
 の活用などを通じて、防災関係機関の災害救助対応力の強
 化を図ります。

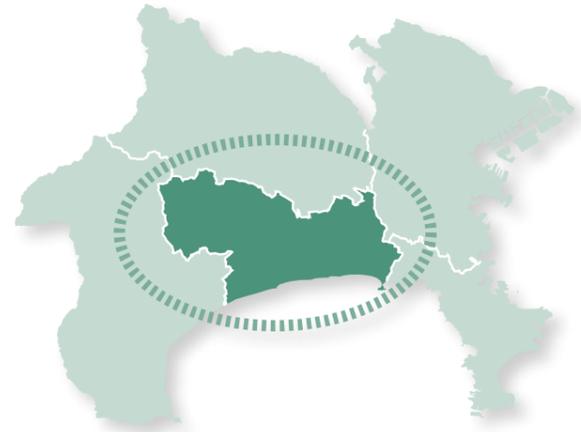


総合防災センター



地震体験コーナー

湘南地域圏



平塚、藤沢、茅ヶ崎、秦野、伊勢原の各市域、
寒川、大磯、二宮の各町域、及びその周辺地域

[施策体系表]

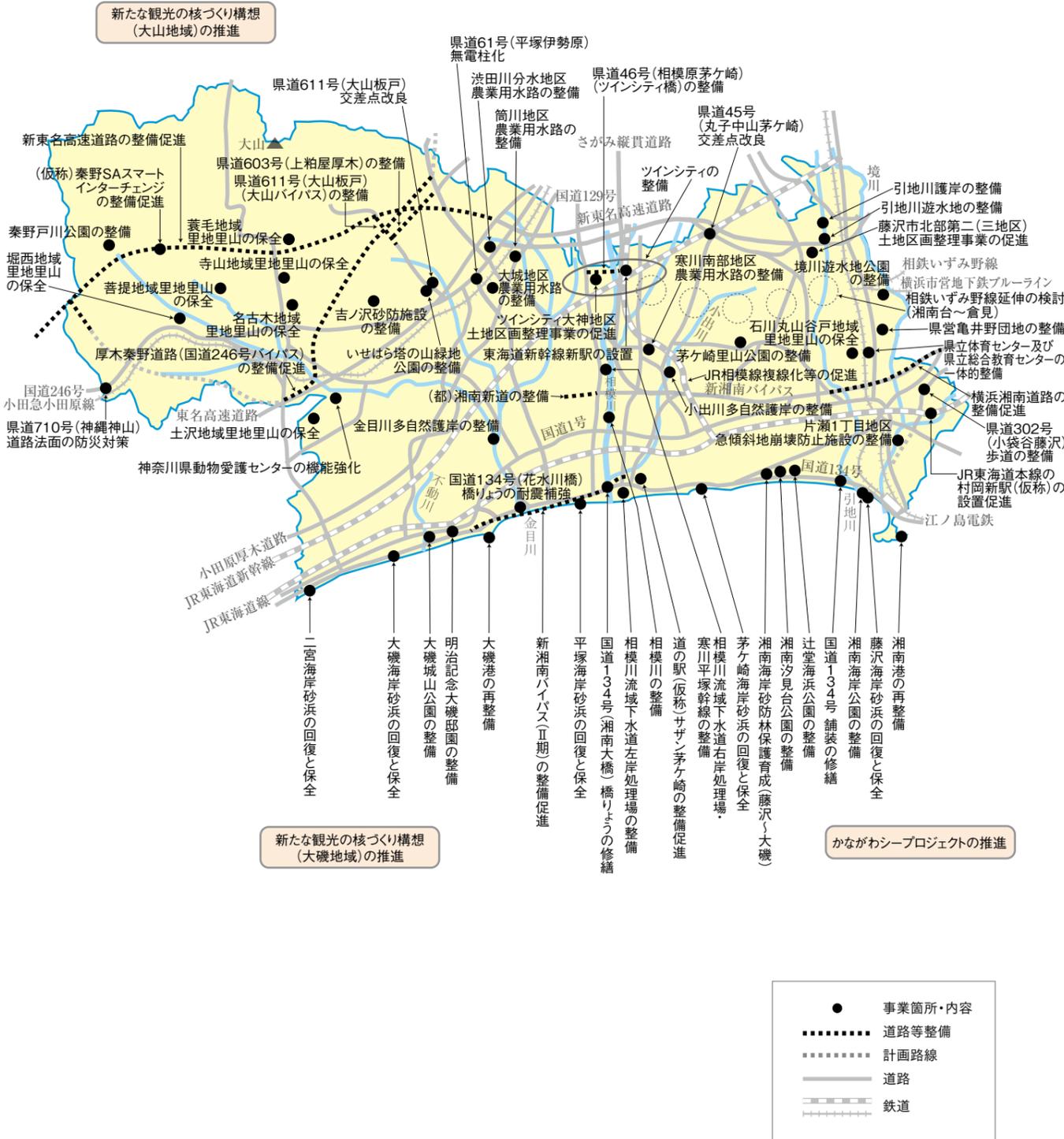
大柱	小柱	主要施策
1 多様な交流を促進し、 自然や歴史などの 資源を生かした 地域づくり	1 広域的な連携を強化する 交通ネットワークの整備	709 鉄道網の整備促進 ●相鉄いずみ野線延伸の検討 ●JR東海道本線の村岡新駅(仮称)の設置促進
		711 自動車専用道路網等の整備 ●新東名高速道路、厚木秦野道路(国道246号バイパス)、 新湘南バイパス(II期)、横浜湘南道路の整備促進
		712 インターチェンジ接続道路の整備 ●県道603号(上粕屋厚木)の整備
		713 交流幹線道路網の整備 ●(都)湘南新道、県道611号(大山板戸)(大山バイパス)、 県道46号(相模原茅ヶ崎)(ツインシティ橋)などの整備
		714 道路網の有効活用 ●(仮称)秦野SAスマートインターチェンジの整備促進 ●道の駅(仮称)サザン茅ヶ崎の整備促進
	2 地域資源を生かした 魅力ある地域づくり	706 都市公園などの整備・管理 ●県立都市公園などの整備(境川遊水地公園、秦野戸川公園、 大磯城山公園、いせはら塔の山緑地公園、茅ヶ崎里山公園、湘南海岸 公園、辻堂海浜公園、湘南汐見台公園) ●国、町と連携した明治記念大磯邸園の整備
		733 海岸地域の活性化 ●かながわシープロジェクトの推進
		734 みなとまちづくりの推進 ●湘南港、大磯港の再整備
		737 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
		738 地域の魅力を生かした移住の促進
	3 都市拠点の整備と環境と 共生するまちづくり	244 交通安全施設などの整備 ●交差点改良(県道611号(大山板戸)、県道45号(丸子中山茅ヶ崎)など)
		702 環境への負荷を軽減するまちづくり
		715 道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕(国道134号(湘南大橋)など) ●舗装の修繕(国道134号など)
		716 安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(県道302号(小袋谷藤沢)など) ●無電柱化(県道61号(平塚伊勢原)など)
		719 下水道整備の推進 ●相模川流域下水道の整備(左岸処理場、右岸処理場、寒川平塚幹線)
720 下水道施設・資源の有効活用		
721 計画的な宅地供給の促進 ●ツインシティ大神地区土地区画整理事業の促進 ●藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業の促進		
1 地域産業の活性化と 産業活力の向上	244 交通安全施設などの整備 ●橋りょうの耐震補強(国道134号(花水川橋)など)	
	702 環境への負荷を軽減するまちづくり	
	715 道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕(国道134号(湘南大橋)など) ●舗装の修繕(国道134号など)	
	716 安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(県道302号(小袋谷藤沢)など) ●無電柱化(県道61号(平塚伊勢原)など)	
	719 下水道整備の推進 ●相模川流域下水道の整備(左岸処理場、右岸処理場、寒川平塚幹線)	
	720 下水道施設・資源の有効活用	
	721 計画的な宅地供給の促進 ●ツインシティ大神地区土地区画整理事業の促進 ●藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業の促進	
301 産学公連携による技術の高度化支援		
302 技術連携の推進		
308 経営革新への支援		
309 企業立地や設備投資などの促進		
315 ロボット関連産業の創出・育成		
317 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興		
2 新たな産業集積の 促進と地域の魅力を 生かした産業の振興	244 交通安全施設などの整備 ●橋りょうの耐震補強(国道134号(花水川橋)など)	
	702 環境への負荷を軽減するまちづくり	
	715 道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕(国道134号(湘南大橋)など) ●舗装の修繕(国道134号など)	
	716 安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(県道302号(小袋谷藤沢)など) ●無電柱化(県道61号(平塚伊勢原)など)	
	719 下水道整備の推進 ●相模川流域下水道の整備(左岸処理場、右岸処理場、寒川平塚幹線)	
	720 下水道施設・資源の有効活用	
	721 計画的な宅地供給の促進 ●ツインシティ大神地区土地区画整理事業の促進 ●藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業の促進	
	722 既成市街地の再整備による都市機能の更新	
	725 的確な公的住宅の整備・管理 ●県営亀井野団地の整備	
	730 相模連携軸整備の推進 ●東海道新幹線新駅の設置、ツインシティの整備 ●JR相模線複線化等の促進	

湘南地域は、海岸や丹沢大山などの自然に恵まれ、文化の薫り高く、
 商・工・農・住・学・遊など多様な活動が展開される活力に富む地域です。
 そこで、豊かな自然や、この地域で育まれた文化の保全や活用を図るとともに、
 交通ネットワークの整備とあわせた都市機能の向上や産業拠点の整備・再生を進め、
 環境と共生し、豊かで活力にあふれた地域づくりをめざして、
 交通ネットワークの整備、新たな観光の核づくり構想(大山地域、大磯地域)の推進、
 さがみロボット産業特区を活用したロボット関連産業の創出・育成、
 津波や治水などの防災対策の推進、砂浜の回復と保全などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策
3 地震や豪雨などの 自然災害に備えた 安全・安心の確保	2 地域に根づいた 農林水産業の振興	318 観光資源の発掘・磨き上げ ●新たな観光の核づくり構想(大山地域、大磯地域)の推進
		336 企業や求職者のニーズに応じた人材育成
		322 地産地消の推進
		325 生産基盤の整備の推進や適正な維持管理 ●農業用水路の整備(筒川地区、大磯地区、寒川南部地区、 渋田川分水地区など)
		326 農地の有効利用の促進
	1 津波対策の推進	327 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進
		328 未利用資源の有効活用の促進
		329 県産木材の有効活用の促進
		201 津波避難施設などの整備・確保
		213 津波避難情報の提供・伝達の充実
	2 河川・海岸やがけなどの 防災対策の推進	202 治水対策の推進 ●相模川の整備 ●護岸の整備(金目川、引地川、小出川など) ●遊水地の整備(引地川など)
		203 海岸保全施設などの整備
		204 土砂災害防止施設などの整備 ●砂防施設の整備(吉ノ沢など) ●急傾斜地崩壊防止施設の整備(片瀬1丁目地区など) ●道路法面の防災対策(県道710号(神縄神山)など)
		205 水辺施設の保全の推進
		209 緊急輸送道路などの整備 ●橋りょうの耐震補強(国道134号(花水川橋)など)
4 湘南の豊かな自然の 保全と再生の推進	1 生物多様性に配慮した 自然環境の保全と活用	214 災害時の情報収集・提供体制の充実
		121 水源の森林づくりの推進
		124 丹沢大山の自然再生
		126 都市のみどりの保全と活用
	2 川や海の保全・再生の推進	127 里地里山の保全・活用 ●里地里山の保全(土沢地域、石川丸山谷戸地域、名古木地域、 菩提地域、堀西地域、蓑毛地域、寺山地域)
		128 野生鳥獣の保護管理の推進
		704 ひとや自然にやさしい水辺づくり ●多自然護岸の整備(金目川、小出川)
		705 みどりを保全・活用するまちづくり ●湘南海岸砂防林保護育成(藤沢～大磯)
その他の主な取り組み	707 砂浜の回復と保全 ●砂浜の回復と保全(藤沢海岸、茅ヶ崎海岸、平塚海岸、大磯海岸、二宮海岸)	
	708 相模川・酒匂川の総合土砂管理	
	249 動物愛護管理の推進 ●神奈川県動物愛護センターの機能強化	
	250 海水浴場のたばこ対策の推進	
	533 多様な優秀な教職員の確保と指導力の高い教職員の育成 ●県立体育センター及び県立総合教育センターの一体的整備	
	625 スポーツ活動の環境整備 ●県立体育センター及び県立総合教育センターの一体的整備	
	628 大会成功に向けた開催準備	

主な事業

地域図



1 新たな観光の核づくり構想 (大山地域、大磯地域)の推進

大山・大磯地域では、横浜・鎌倉・箱根に次いで、海外にも強くに発信できる魅力的な観光地の創出に向けて、地域を盛り上げつつ、地元と一体となって、新たな観光の核づくりを進めます。



大山地域(大山寺)

2 交通網の整備促進

新東名高速道路や横浜湘南道路及び厚木秦野道路(国道246号バイパス)などの整備促進や(都)湘南新道の整備などの道路網の整備を進めるとともに、スマートインターチェンジの整備促進など道路網の有効活用にも取り組みます。また、JR東海道本線の村岡新駅(仮称)の実現に向けて取り組みます。



新東名高速道路 伊勢原大山インターチェンジ

3 ツインシティの整備と 東海道新幹線新駅の設置

再生可能エネルギーの導入など、環境共生モデル都市ツインシティを整備することで、魅力あるまちづくりを推進するとともに、全国や首都圏との交流連携の窓口となる東海道新幹線新駅を設置し、地域全体の活性化を図ります。



ツインシティ整備地区周辺の状況

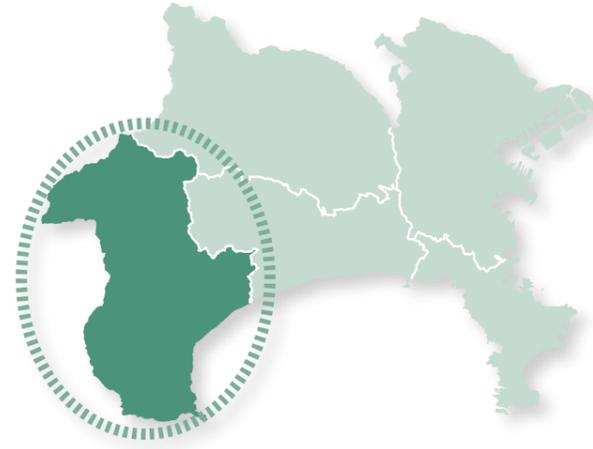
4 丹沢大山の自然再生

丹沢大山では、植生保護柵の設置などの土壌保全対策やニホンジカの管理捕獲、これまでの技術開発の成果などを活用したブナ林の保全・再生対策、県民との連携・協働による登山道整備などを進めることで、自然の再生を図ります。



土壌保全対策による植生回復状況

県西地域圏



小田原、南足柄の各市域、中井、大井、松田、山北、開成、箱根、真鶴、湯河原の各町域、及びその周辺地域

[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策	
1 交流・連携の推進とそれを支える道路網などの整備	1 圏域内外の広域的な交流・連携の推進	731 富士箱根伊豆交流圏整備の推進	
		2 道路網などの基盤整備と生活環境や生産基盤の整備	244 交通安全施設などの整備 ●交差点改良(県道72号(松田国府津)など)
			711 自動車専用道路網等の整備 ●新東名高速道路の整備促進 ●神奈川と静岡の県境をまたぐ道路計画の促進 ●西湘バイパス延伸計画の促進
		713 交流幹線道路網の整備 ●(都)穴部国府津線、(都)城山多古線、南足柄市と箱根町を連絡する道路などの整備	
		714 道路網の有効活用 ●(仮称)山北スマートインターチェンジの整備促進 ●道の駅(仮称)金太郎のふるりの整備促進	
		715 道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕(県道712号(松田停車場)(新十文字橋)など) ●舗装の修繕(国道1号など)	
		716 安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(県道75号(湯河原箱根仙石原)など) ●無電柱化(国道255号など)	
		721 計画的な宅地供給の促進	
		722 既存市街地の再整備による都市機能の更新	
		725 的確な公的住宅の整備・管理	
	734 みなとまちづくりの推進 ●真鶴港の再整備		
	3 自然と都市が調和した居住環境の整備	704 ひとや自然にやさしい水辺づくり ●多自然護岸の整備(酒匂川、早川など)	
		719 下水道整備の推進 ●酒匂川流域下水道の整備(左岸処理場、右岸処理場、箱根小田原幹線)	
		720 下水道施設・資源の有効活用	
		301 産学公連携による技術の高度化支援	
302 技術連携の推進			
2 地域資源を生かした観光振興と地域に根づいた産業の振興	1 産業集積の促進	308 経営革新への支援	
		309 企業立地や設備投資などの促進	
		317 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興	
		318 観光資源の発掘・磨き上げ	
		706 都市公園などの整備・管理 ●県立都市公園などの整備(おたわら諏訪の原公園、恩賜箱根公園、山北つぶらの公園)	
	2 豊かな地域資源を生かした観光・産業の振興	732 豊かな水の魅力の発信と水源地域の活性化 海岸地域の活性化 ●かながわシープロジェクトの推進	
		733 県西地域の活性化 ●未病バレー「ビोटピア」の展開	
		736 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進	
		737 地域の魅力を生かした移住の促進	
		738 地域の魅力を生かした移住の促進	

県西地域は、富士・箱根・伊豆に連なる豊かな自然を背景に、歴史や文化などの地域資源に恵まれ、一体的な生活圏を形成してきた地域です。

そこで、豊かな自然や歴史文化などの地域資源を生かし、国内外から来訪する多くの人々の多様なニーズに応えるとともに、地域の特性を生かした様々な生産活動が営まれ、職・住・遊が一体となって豊かなくらしを実感できる、活力と魅力あふれる地域づくりをめざして、未病の戦略的エリアとしての県西地域の活性化、道路網の整備、治水対策の推進、火山対策の強化、里地里山の保全・活用などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策	
3 地震などの自然災害に備えた災害に強いまちづくり	3 地域に根ざした農林水産業の振興	322 地産地消の推進 生産基盤の整備の推進や適正な維持管理 ●ほ場の整備(内山地区) ●農道の整備(広域農道小田原湯河原線、早川石橋地区、井ノ口東地区) ●農業用水路の整備(酒匂川沿岸地区、鬼柳地区、曾我谷津地区、曾我別所地区、鴨宮地区など) ●林道の整備(宮城野林道、玄倉林道など) ●漁港の整備(小田原漁港)	
		325 農地の有効利用の促進	
		326 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進	
		327 県産木材の有効活用の促進	
		201 津波避難施設などの整備・確保	
		213 津波避難情報の提供・伝達の充実	
		202 治水対策の推進 ●護岸の整備(酒匂川、山王川、森戸川など)	
		203 海岸保全施設などの整備 ●湯河原海岸(門川地区)の整備	
		204 土砂災害防止施設などの整備 ●砂防施設の整備(萬松院沢、太刀洗川など) ●地すべり防止施設の整備(大涌沢、早雲山など) ●急傾斜地崩壊防止施設の整備(道中地区など) ●道路法面の防災対策(国道138号など)	
		205 水辺施設の保全の推進	
	215 災害時広域応援体制の強化		
	1 津波対策の推進	2 河川・海岸の防災対策や土砂災害対策などの推進	209 緊急輸送道路などの整備 ●橋りょうの耐震補強(県道78号(御殿場大井)(足柄大橋)など)
			214 災害時の情報収集・提供体制の充実
			219 災害時の道路確保体制の強化
			211 地震などに関する観測・調査研究の推進
212 火山災害対策の強化			
4 水源地域を支える環境保全対策の推進	1 豊かな自然環境の保全・再生	120 地域の特性を生かした多彩な森林づくり ●治山施設の整備(峰ノ沢など)	
		121 水源の森林づくりの推進	
		122 水源環境保全・再生を支える取組みの推進	
		123 水源地域の水環境の保全 ●堆積土砂の除去(丹沢湖)	
		124 丹沢大山の自然再生	
	2 鳥獣による生態系への影響や農林業被害への対応	126 都市のみどりの保全と活用	
		127 里地里山の保全・活用 ●里地里山の保全(久野地域、東栢山地域、上曾我地域、大雄町五本松・原地域、矢倉沢地域、内山地域、畑宿地域、寄地域)	
		707 砂浜の回復と保全 ●砂浜の回復と保全(小田原海岸、湯河原海岸)	
		708 相模川・酒匂川の総合土砂管理 ●酒匂川中下流域の堆積土砂の移動 ●三保ダム下流域の置き砂の試行	
		128 野生鳥獣の保護管理の推進	
その他の主な取組み		250 海水浴場のたばこ対策の推進 536 県立特別支援学校の整備 ●小田原養護学校湯河原・真鶴方面分教室の整備	

計画推進

計画を着実に推進し、進行管理を行っていくための「政策のマネジメント・サイクル」、総合計画を補完する主な個別計画・指針、プロジェクト事業費を示しています。

1 計画の進行管理

計画を着実に推進し、進行管理を行っていくためには、実施計画に示した施策の実施状況について政策評価を行い、その評価に基づき政策運営の改善を図る「政策のマネジメント・サイクル」を確立し、効率的・効果的な政策運営を行うことが必要です。

「政策のマネジメント・サイクル」では、限られた予算・資源を有効に活用し、県民に、より信頼される行政を展開するため、証拠に基づく政策立案(EBPM=Evidence Based Policy Making)の考え方を取り入れるとともに、数値目標の達成状況だけでなく、事業の取組み状況や様々な統計データなども活用し、総合的に評価します。また、SDGsを座標軸とした検証を行います。

かながわグランドデザイン 第3期実施計画



4年目

【政策全般の点検】

社会環境の変化を検証したうえで、実施計画に示した政策全般について点検を行い、新たな課題の抽出や政策改善の方向性の整理を行い、次の計画策定に生かす

2 個別計画・指針

県政をより総合的、効果的に推進するためには、県政の特定の課題について、

横断的・総合的に施策展開することや、実効性の観点から重点的に取り組むことが重要です。

こうしたことから、総合計画を補完するものとして、特定課題に対応した個別計画や指針を策定し、

総合計画の推進と整合をとりながら、その推進を図ることにより、

特定課題に対して、より柔軟で重点的な施策展開に取り組めます。

ここでは、各政策分野の軸となる主な個別計画・指針を整理しています。

エネルギー・環境	
神奈川県環境基本計画	豊かな環境の恵みを将来に継承していくため、環境の保全と創造に関する施策の基本的な方向などを定めた環境分野の基幹的な計画です。 (2015年度策定:環境農政局)
かながわ水源環境保全・再生施策大綱	将来にわたり県民が必要とする良質な水の安定的確保をめざすため、2007年度から20年間を視野に入れた水源環境保全・再生施策を総合的・体系的に推進するための取組みの基本的な考え方や分野ごとの施策展開の方向性を示した計画です。2016年度に第3期実行5か年計画を策定しています。 (2005年度策定:環境農政局)
かながわ生物多様性計画	生物多様性の保全のための施策の取組みの方向性や具体的な取組みを明らかにする計画です。 (2015年度策定:環境農政局)
神奈川県地球温暖化対策計画	温室効果ガスの削減目標や目標達成のための施策などを明らかにした計画です。 (2016年度改定:環境農政局)
神奈川県循環型社会づくり計画	県民や事業者がもの・資源を大切に、廃棄物を限りなく少なくする生活や、産業活動を営む「循環型社会」を実現するための取組みを、県民、事業者、市町村とともに、具体的に進めていくための計画です。 (2016年度改訂:環境農政局)
かながわスマートエネルギー計画	分散型エネルギーシステムを構築し、地産地消の新しいエネルギー体系を確立することを目的として、再生可能エネルギーの導入加速化などを図る施策を総合的、計画的に推進するための計画です。 (2017年度改訂:産業労働局)

安全・安心	
神奈川県地域防災計画 (地震災害、風水害等災害、原子力災害対策計画)	災害に強い、安全な県土づくりを進めるとともに、県民の生命、身体及び財産を災害から守ることを目的に、事前の対策や応急対策、復旧・復興対策などを定めた計画です。 (2017年度修正:くらし安全防災局)
神奈川県石油コンビナート等防災計画	県民の生命、身体及び財産を災害から守ることを目的に、石油コンビナート等特別防災区域における事前の対策や応急対策などを定めた計画です。 (2015年度修正:くらし安全防災局)
かながわ食の安全・安心の確保の推進に関する指針	食の安全・安心の確保を推進するため、「生産から販売に至る各段階における助言・指導等の推進」及び「リスクコミュニケーションの推進」を掲げて総合的かつ計画的に進める指針です。 (2018年度改定:健康医療局)
かながわ消費者施策推進指針	中長期的視点に立って消費者施策を展開していくため、「消費者の権利の尊重と消費者市民社会の形成」を基本理念に、消費者施策の基本方向や重点的取組みなどを定めた指針です。 (2014年度改定:くらし安全防災局)

産業・労働	
神奈川県科学技術政策大綱	産業・経済の一層の発展や生活の質の向上を図ることを目的として、県の科学技術がめざす目標や基本的な方向などを定めた計画です。 (2016年度改定:政策局)
かながわ知的財産活用指針	県の特性を生かした知的財産による「地域経済の活性化」や「県民生活の質の向上」を図るため、県の知的財産に関する基本的な方向性を示す指針です。 (2017年度改定:政策局)
神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進計画	中小企業・小規模企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画です。 (2018年度改定:産業労働局)
神奈川県観光振興計画	観光をめぐる環境の変化や観光の動向などに対応した観光振興施策を総合的、計画的に推進するための計画です。 (2018年度改定:国際文化観光局)
かながわ農業活性化指針	「農業の活性化による地産地消の推進」の基本目標に向けて、2026年度を目標年度とした施策の方向と取組みを定めた指針です。 (2016年度改定:環境農政局)
かながわ水産業活性化指針	生産者価格の低迷や水産資源の減少など漁業をとりまく環境の変化を踏まえ、県のめざす姿である「豊かな食を支える活力ある水産業」と「自然と共生し県民と交流する水産業」を実現するための基本方向や施策展開などを定めた指針です。 (2015年度改定:環境農政局)

健康・福祉	
ヘルスケア・ニューフロンティア推進プラン	超高齢社会を乗り越えていくため、ヘルスケア・ニューフロンティア政策がめざす姿、主要目標、具体的な取組みなどを定めた計画です。 (2017年度策定:政策局)
かながわ自殺対策計画	「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」に向けて、県の自殺対策を総合的かつ効果的に推進するための計画です。 (2017年度策定:健康医療局)
神奈川県新型インフルエンザ等対策行動計画	新型インフルエンザ等対策の総合的な推進に関する事項、県が実施する措置などを示すとともに、市町村が市町村行動計画を、指定地方公共機関が業務計画を作成する際の基準となるべき事項などを定めた計画です。 (2017年度改定:健康医療局)
神奈川県医療のグランドデザイン	2012年度から概ね10年先を見据え、県の医療の現状を県民、患者の立場からも見直し、本県医療のあるべき姿、現在の課題解決の方向性を示すものです。 (2012年度策定:健康医療局)
かながわ障がい者計画	障がい者の状況などを踏まえ、県における障がい者のための施策に関する基本的な計画です。 (2018年度改定:福祉子どもみらい局)
かながわ高齢者保健福祉計画	「高齢者が安心して、元気に、いきいきと暮らせる社会づくり」の実現をめざすことを普遍的な目標として、高齢者が住み慣れた地域において、できるだけ健康で自立して生活することができるように、介護保険制度の円滑な運営を図るとともに、神奈川県らしい高齢者保健福祉施策の総合的な推進を定めた計画です。 (2017年度改定:福祉子どもみらい局)

2 個別計画・指針

かながわ健康プラン21	健康寿命を延ばし、県民誰もが健康で生き生きとした自分らしい生活が送れるよう、食生活をはじめ、運動や休養、飲酒、喫煙など、健康にかかわる分野で、県民一人ひとりの取組みと社会全体の取組みを推進するための計画です。 (2012年度改定:健康医療局)
神奈川県保健医療計画	すべての県民が健やかに安心してらせる社会の実現をめざし、良質な医療を提供する体制の確立を図るなど、保健医療施策の総合的な基本指針を定めた計画です。 (2018年度改定:健康医療局)
神奈川県地域福祉支援計画	「ともに生き支え合う社会」の実現をめざす地域福祉の推進に向けて、県の施策の方向性や具体的な取組みを示し、市町村地域福祉計画の推進などを支援するための計画です。 (2017年度改定:福祉子どもみらい局)
神奈川県がん対策推進計画	「がんを知り、がんと向き合い、がんの克服を目指す神奈川づくり」を基本理念とし、「がんの未病改善」「がん医療の提供」「がんとの共生」を3つの柱として、新たな課題への対応を含め、より幅広くがん対策を推進していくための計画です。 (2017年度改定:健康医療局)
神奈川県食育推進計画	県民一人ひとりが「いのち」の源である「食」のあり方を学び、食生活を見直すことで、将来にわたり健康で長生きできる社会の実現をめざし、食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画です。 (2017年度改定:健康医療局)
神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画	県民、関係機関及び関係団体などの役割を明確にし、中長期的な展望に立ち県民の歯と口腔の健康づくりに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための計画です。 (2018年度改定:健康医療局)

教育・子育て

かながわ青少年育成・支援指針	青少年の健全育成と自立への支援を、県民全体の理解と協力と責任のもとで進めていくための共通の道しるべとして、また、総合的な青少年施策の一層の推進を図るために定めた指針です。 (2015年度改定:福祉子どもみらい局)
かながわ子どもみらいプラン	子ども・子育て支援に関する施策の総合的な展開を図るため、子ども・子育て支援に係る基本理念やめざす将来像、基本目標、基本的視点、主要施策などを定めた計画です。 (2014年度策定:福祉子どもみらい局)
神奈川県家庭的養護推進計画	「家庭的養護」を推進するため、施設の小規模化・地域分散化や家庭養護(里親、ファミリーホームでの養育)の支援を進める具体的な方策を定めた計画です。 (2014年度策定:福祉子どもみらい局)
神奈川県子どもの貧困対策推進計画	子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な施策を体系化した計画です。 (2014年度策定:福祉子どもみらい局)
かながわ教育ビジョン	明日のかながわを担う人づくりを進めるため、基本理念や人づくりの視点、施策展開の方向性などを示す指針です。 (2015年度改定:教育委員会)

県民生活	
かながわ文化芸術振興計画	文化芸術の振興に関して、総合的かつ長期的な目標や施策の方向性を示すことを目的として策定した計画です。 (2018年度改定:国際文化観光局)
かながわDV防止・被害者支援プラン	配偶者などからの暴力の防止と被害者の保護などの取組みを推進するため、基本認識や重点目標、主要施策などを定めた計画です。 (2018年度改定:福祉子どもみらい局)
かながわ人権施策推進指針	「人権がすべての人に保障される地域社会の実現を目指して」を着実に進めるため、県の人権施策推進に当たっての基本姿勢や施策の方向性を定めた指針です。 (2012年度改定:福祉子どもみらい局)
かながわ男女共同参画推進プラン	男女の人権が等しく尊重され、女性も男性も、それぞれの個性と能力が十分に発揮できる男女共同参画社会を実現するため、基本理念や重点目標、主要施策などを定めた計画です。 (2017年度改定:福祉子どもみらい局)
かながわ国際施策推進指針	社会経済のグローバル化や地域の国際化の進展などの状況を踏まえ、県民、NPO、市町村、企業などと共通認識のもとに連携した取組みを進めるため、県の国際施策を展開するに当たっての考え方、方向性を示すものとして定めた指針です。 (2016年度改定:国際文化観光局)
神奈川県スポーツ推進計画	県民をはじめ、スポーツ関係団体や市町村などと協働・連携し、スポーツを推進するよう、県が総合的かつ計画的に取り組む施策を示した計画です。 (2016年度策定:スポーツ局)

県土・まちづくり

神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略	神奈川の総力を結集して、人口減少と超高齢社会を力強く乗り越えていくため、2015年度から2019年度までの5年間に取り組む施策などを示す戦略です。 (2018年度改訂:政策局)
県西地域活性化プロジェクト	未病の戦略的エリアである県西地域の活性化を図るため、未病バレー「ビオトピア」を核として、「未病の改善」をキーワードに、県西地域における食、運動、いやしなどの多彩な地域資源を生かしたプロジェクトです。 (2017年度修正:政策局)
三浦半島魅力最大化プロジェクト	三浦半島地域の活性化を図るため、「海」や「食」など、三浦半島地域の多様な資源の魅力を生かしたプロジェクトです。 (2015年度策定:政策局)
かながわ都市マスタープラン	神奈川県望ましい都市の将来像を描き、その実現に向けた広域的な都市づくりの基本方向を明らかにするとともに、重点的に進める広域的な取組みや土地利用、社会資本整備、市街地整備の各方針などを定めた都市づくり分野での基幹的な計画です。 (2012年度一部改訂:県土整備局)
かながわ交通計画	将来の総合的な交通ネットワークの形成をめざし、神奈川における望ましい都市交通を実現するための交通施策の基本方向を示すもので、都市づくり分野のうち交通施策に関する部門別計画です。 (2007年度改定:県土整備局)
かながわの住宅計画	少子高齢社会、本格的な人口・世帯減少社会の到来を見据え、魅力あふれ、質の高い住生活の実現をめざし、住まいまちづくりに関する施策を地域の実情に応じて総合的かつ計画的に推進することを目的とするもので、都市づくり分野のうち住宅施策に関する部門別計画です。 (2018年度一部改定:県土整備局)

3 プロジェクト事業費

プロジェクトの事業費は、次のとおりです。

<会計別>

(単位:億円)

合計	プロジェクト			
	事業費(4年間)	一般財源	県債・企業債	その他(国庫支出金など)
一般会計	4,520	2,320	1,180	1,020
特別会計	150	0	0	150
企業会計	130	0	60	70
三会計合計	4,800	2,320	1,240	1,240

注:三会計合計欄は、プロジェクトの柱の合計額と符合します。

<プロジェクト別>

(単位:億円)

プロジェクトの柱	プロジェクト名	事業費(4年間)
柱I 健康長寿	550	
	1 未病	21.0
	2 医療	109.5
	3 高齢者	37.7
	4 障がい児・者	377.2
柱II 経済のエンジン	430	
	5 エネルギー	29.6
	6 産業振興	171.7
	7 観光	23.9
	8 農林水産	200.9
柱III 安全・安心	1,100	
	9 減災	1,064.3
	10 治安	18.9
	11 安心	15.1
柱IV ひとのチカラ	1,350	
	12 男女共同参画	5.9
	13 子ども・青少年	434.7
	14 学び・教育	735.8
	15 文化芸術	47.3
	16 スポーツ	68.1
	17 雇用	56.7
	18 地域活性化	20.9
柱V まちづくり	1,370	
	19 多文化共生	17.5
	20 協働連携	10.3
	21 自然	334.2
	22 環境	40.2
	23 都市基盤	946.8

注:数字は、4年間(2019~2022)のプロジェクト事業費の規模を試算したものです。
プロジェクトの柱は十億円未満を、プロジェクトは一千万円未満を端数処理しているため、合計は符合しません。

付属資料



かながわグランドデザイン 第3期実施計画の策定経過

年 月 日	経 過
2019年 4月15日	総合計画の策定等について、総合計画審議会会長に諮問
2019年 4月17日 ～5月16日	実施計画(素案)について県民意見の募集、市町村との意見交換などを実施
2019年 4月19日	第17回計画策定専門部会 実施計画(素案)を審議
2019年 5月17日	県議会へ実施計画(素案)を報告
2019年 5月22日	第127回総合計画審議会 実施計画(素案)を審議
2019年 5月30日	第18回計画策定専門部会 実施計画(案)を審議
2019年 6月6日	第128回総合計画審議会 実施計画(案)を審議
2019年 6月26日	県議会へ実施計画(案)を報告
2019年 7月24日	第129回総合計画審議会 実施計画(案)を審議
2019年 7月24日	総合計画審議会会長から答申
2019年 7月30日	かながわグランドデザイン第3期実施計画を策定

神奈川県総合計画審議会答申

令和元年7月24日
神奈川県知事 黒岩 祐治 様

神奈川県総合計画審議会
会長 清家 篤

平成31年4月15日に諮問を受けた総合計画の策定等について、調査、審議した結果、次のとおり答申します。

1. 計画の評価

2018年度に「かながわグランドデザイン 第2期実施計画」の計画期間が終了し、当審議会は2019年4月に知事から新たな「実施計画」の策定について諮問を受けました。この間、県民、市町村などの意見をはじめ、計画策定専門部会における専門的な見地からの意見なども踏まえて、調査、審議してまいりました。今般、新たな実施計画としてとりまとめられた別添の「かながわグランドデザイン 第3期実施計画」(案)について、当審議会は全体として妥当なものとして評価し、次のとおり意見を述べます。

(1) 社会的な背景に対する認識について

○2018年度に当審議会でも審議を行った「かながわグランドデザイン 第2期実施計画 点検報告書」を踏まえて策定作業が進められ、人口構造の変化やそれに伴う課題を的確に把握しており、対応の方向性も適切なものと考えます。

(2) プロジェクト編について

○前計画に引き続き、先進性や発展性を持った重点施策を分野横断的にとりまとめてプロジェクトとすることとし、5つの柱を立てて23のプロジェクトを位置づけたことは、県の重点施策を強力にかつ効果的に推進していくため重要だと考えます。またそうすることにより、重点施策を県民により明確にアピールし、分かりやすい計画となることから、適切であると考えます。

○プロジェクトの達成状況を多角的に評価するため、数値目標をプロジェクトの達成度を象徴的に示す指標と、実施した施策・事業の進捗状況や達成の度合いを測るKPIに分けて整理し、それぞれを全てのプロジェクトに複数設定したことは適切であると考えます。

○プロジェクトとSDGsの関係を整理するとともに、SDGsに結び付く県の具体的な取組みが示されたことは、適切であると考えます。県民、NPO、企業、大学、団体、市町村などの多様な主体とSDGsの理念を共有し、神奈川の課題に即したSDGsにつながる取組みを進めるとともに、今後もSDGsを座標軸に政策を更に進化させ、県として果たすべき役割や使命を実行することを期待します。

○前計画に引き続き、超高齢社会への対応など我が国が直面する大きな課題を乗り越えるために、複数のプロジェクトを横断的に実施する政策を「神奈川の戦略」として掲げたことは適切であり、先進的な取組みとして全国のリーディングモデルとなるよう果敢に取り組まれることを期待します。

(3) 主要施策・計画推進編について

○プロジェクトで取り組むものも含め、県が着実に実施していく施策・事業を体系化し、基本構想の7つの政策分野別と、5つの地域政策圏別に整理したことは、県の政策の全体像が把握でき適切であると考えます。

(4) 計画の策定手続きについて

○計画に空白期間を設けないよう短期間に集中して計画づくりを行ったことについては、行政の継続性の確保といった観点から適切であると考えます。

○県民参加意見、市町村意見とともに、提案された意見等をできる限り計画に反映させるなど、短期間の策定手続きにもかかわらず、県民や市町村などの協力を得て、参加による計画づくりが行われたものと考えます。

2. 計画の推進に当たっての留意事項

今後の計画の推進に当たっては、次の点に留意するよう求めます。

(1) 計画の着実な遂行

○キャッチフレーズだけが先行することのないよう、「めざすべき4年後の姿」に掲げる「コミュニティの再生・活性化による笑いあふれる100歳時代」の実現に向けて、県民が実感できる成果にこだわり、着実に取り組むことを求めます。

(2) 社会環境の変化への柔軟な対応

○神奈川では、全国屈指のスピードで高齢化が進むとともに、少子化も進行しており、2020年頃に人口のピークを迎え、その後減少していくことが見込まれています。また、AI、IoT、ロボットなどの第4次産業革命に伴う技術の更なる進展が見込まれるなど、今後も、神奈川をとりまく社会環境は様々に変化していくことが予想されます。計画の推進に当たっては、時代の変化や県民ニーズの動向などを的確に把握し、新たな政策課題が生じた場合には、柔軟かつ迅速な政策展開を求めます。

(3) 計画の適切な進行管理

○計画を着実に推進し、進行管理を行っていくため、プロジェクトに掲げた指標の動向やKPIの達成状況、事業の実施状況などにより、総合的な政策評価を行うことが必要です。また、証拠に基づく政策立案(EBPM)の考え方を取り入れて限られた予算・資源を有効に活用するとともに、SDGsを座標軸とした検証を行うことが必要です。

○評価の結果を県民に分かりやすく示すとともに、評価に基づいて毎年度の政策運営を改善する「政策のマネジメント・サイクル」により、計画の目標達成に向けて効率的・効果的な政策運営を行っていくよう求めます。

(4) 横断的な対応と連携の推進

○計画の推進に当たっては、部局間の分野横断的な対応を図ることはもとより、県民、NPO、企業、大学、団体、市町村などと十分に情報や目的を共有しながら連携を深め、その力が発揮されるよう努力することを求めます。

(5) 県民に開かれた政策運営

○計画策定後においても、ホームページやSNSなども活用し、若年層も含めた幅広い年齢層に取組み状況などを分かりやすく伝え続けるよう努めるとともに、常に県政に対する県民等の意見やニーズなどを積極的に把握し、政策運営に活かしていくことを求めます。

神奈川県総合計画審議会委員名簿

2019年7月24日現在

会 長	清 家 篤	日本私立学校振興・共済事業団理事長、慶應義塾学事顧問
副 会 長	※ 牛 山 久仁彦 (計画策定専門部会会長)	明治大学政治経済学部教授
	齋 藤 聖 美	ジェイ・ボンド東短証券(株)代表取締役社長
委 員	※ 内 田 裕 久	(株)ケイエスピー代表取締役社長
	金 子 勝	立教大学大学院経済学研究科特任教授
	※ 河 野 英 子	横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授
	小 林 隆	東海大学政治経済学部政治学科教授
	清 水 みゆき	日本大学生物資源科学部教授
	※ 関 ふ佐子	横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授
	伏 見 清 秀	東京医科歯科大学大学院医療政策情報学分野教授
	室 田 昌 子	東京都市大学環境学部環境創生学科教授
	渡 辺 真 理	アナウンサー
	池 上 秀 明	(公社)神奈川県医師会副会長
	上 野 孝	(一社)神奈川県商工会議所連合会会頭
	大 崎 厚 郎	(公社)日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会会長
	柏 木 教 一	日本労働組合総連合会神奈川県連合会会長
	篠 原 正 治	(社福)神奈川県社会福祉協議会会長
	長 嶋 喜 満	神奈川県農業協同組合中央会会長
	丸 山 善 弘	神奈川県消費者団体連絡会事務局
	※ 能 登 ゆ か	公募委員
	※ 平 田 美智子	公募委員
	加 藤 憲 一	神奈川県市長会副会長(小田原市長)
	中 崎 久 雄	神奈川県町村会副会長(大磯町長)
	いそもと桂太郎	神奈川県議会議員
	曾我部 久美子	神奈川県議会議員
	武 田 翔	神奈川県議会議員
	永 田 磨梨奈	神奈川県議会議員
	中 村 武 人	神奈川県議会議員
	西 村 くにこ	神奈川県議会議員
	柳 瀬 吉 助	神奈川県議会議員
特別委員	※ 岩 田 美 香	法政大学現代福祉学部教授
	※ 小 池 智 子	慶應義塾大学看護医療学部准教授
	※ 朱 銘 江	横浜華僑総会副会長
	※ 杉 田 敦	法政大学法学部教授
	※ 伊 達 仁 人	慶應義塾大学大学院特任准教授
	※ 坪 谷 美欧子	横浜市立大学国際総合科学部准教授
	※ 中 西 正 彦	横浜市立大学国際総合科学部准教授
	※ 原 大 祐	特定非営利活動法人西湘をあとぶ会代表理事
	※ 原 嶋 洋 平	拓殖大学教授
	※ 松 行 美帆子	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院准教授
	※ 矢 島 洋 子	三菱UFJリサーチ&コンサルティング執行役員 主席研究員
	※ 山 本 篤 民	日本大学商学部准教授
	※ 今 井 敏之助	公募委員
※ 岩 田 知 二	公募委員	

※は計画策定専門部会委員

県民参加などの概要

計画の策定に当たって、「素案」について県民参加(パブリック・コメント)を行い、多くの県民の皆さんからのご意見・ご提案をいただきました。また、県民参加のほか、市町村の職員の皆さんとの意見交換を行いました。
いただいたご意見・ご提案については、可能な限り総合計画への反映に努めました。

1. 県民参加の周知の方法

- 県民参加用冊子の配布(鉄道駅、大規模店舗など)
- 県のたより、新聞への掲載、SNSの活用
- ホームページでの意見募集
- 庁舎公開日のブース設置、会議などでの配布



2. 県民参加などの状況

【分野別の内訳】

分 野	意見数
エネルギー・環境	72件
安全・安心	120件
産業・労働	101件
健康・福祉	180件
教育・子育て	136件
県民生活	99件
県土・まちづくり	125件
その他	73件

【実施期間】

素案：4月17日～5月16日

【県民意見数】

876 件

【市町村意見数】

30 件

【総意見数】

906 件

3. ご意見の反映状況

皆さんからいただいたご意見・ご提案の反映状況は、次のとおりです。なお、県民意見への対応状況をお知らせする県民参加意見整理台帳は、県のホームページ、県政情報センター、各地域県政情報コーナーなどで閲覧できます。

反映区分	意見数
実施計画に反映しました	507件
ご意見のあった事業等には、既に取り組んでいます	142件
今後の政策検討の参考とします	245件
実施計画への反映は困難です	12件





政策局政策部 総合政策課

〒231-8588
横浜市中区日本大通1

TEL. 045-210-3061(直通)
FAX. 045-210-8819
<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/r5k/cnt/f4895/p434921.html>